

規制区分
向精神薬、習慣性医薬品
注意－習慣性あり

処方箋医薬品
注意－医師等の処方箋により使用すること

催眠鎮静剤

ドルミカム®注射液10mg

Dormicum® Injection 10mg
ミダゾラム注射液

本剤の色、pH<添付文書記載値>
色：無色澄明
pH：2.8～3.8
pH変動試験：pH4.72で混濁

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 <本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したのものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
<111 全身麻酔剤>						[5] 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤					
1	0.5gイソゾール	三菱ウエル ファーマ	チアミラルナトリウム	500mg /D. W. 20mL (添付溶解液)	10mg/2mL	微黄色澄明 10.6	白濁 10.4	白濁 10.5	白濁 10.4	白色沈殿 10.4	
<111 全身麻酔剤>						[9i] その他					
2	ケタラール10	三共エール - 三 共	ケタミン塩酸塩	200mg/20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.8	無色澄明 4.2	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 4.0	
3	ドロレプタン	三共	ドロペリドール	2.5mg/1mL (0.1管)	10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.4	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	
4	1%ディプリバン注	アストラゼネカ	プロポフォール	20mg/2mL (0.1管)	10mg/2mL	乳白色の液体 7.5	乳白色の液体 3.4	乳白色の液体 3.4	乳白色の液体 3.4	乳白色の液体 3.4	外観判定不能（配合薬剤そのものが不透明のため） 配合薬剤の添付文書に「投与前に本剤を他の薬剤（5%ブドウ糖注射液を除く）と混合しないこと。」と記載
<112 催眠鎮静剤，抗不安剤>						[4] ベンゾジアゼピン系製剤					
5	ロヒプノール注	ロシュ	フルニトラゼパム	2mg/1mL +D. W. 1mL	10mg/2mL	無色澄明 5.4	白色の沈殿 3.4	白色の沈殿 3.2	白色の沈殿 3.2	白色の沈殿 3.2	
<112 催眠鎮静剤，抗不安剤>						[9i] その他					
6	プレセデックス静注液200μg「マルイシ」	丸石	デクスメトミジン塩酸塩	200μg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	僅かに結晶析出 3.5	配合薬剤の添付文書に併用注意の記載あり
<114 解熱鎮痛消炎剤>						[9i] その他					
7	クリスピコーワ注2号 (販売中止)*	興和	トラマドール塩酸塩	150mg/3mL	10mg/2mL	無色澄明 5.8	無色澄明 3.6	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	* 日本新薬に販売移管。 現在販売しているのは100mg/2mL規格の「トラマール注100」（日本新薬）のみ
8	レペタン注	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.3mg*/1.5mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 3.7	無色澄明 3.5	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	*：ブプレノルフィンとして0.3mg
9	ロピオン静注50mg	科研	フルルビプロフェンアキセチル	50mg/5mL	10mg/2mL	白色の乳濁液 6.1	白色の乳濁液 4.0	白色の乳濁液 3.9	白色の乳濁液 3.9	白色の乳濁液 3.9	
10	ソセゴン注射液30mg	山之内	ペンタゾシン	30mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 4.2	無色澄明 4.1	無色澄明 4.2	無色澄明 4.2	無色澄明 4.2	
<116 抗パーキンソン剤>						[4] レボドパ製剤					
11	ドパストン注射液	三共	レボドパ	25mg/10mL	10mg/2mL	無色澄明 3.4	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	無色澄明 3.3	
<117 精神神経用剤>						[9i] その他					
12	セレネース注射液	大日本	ハロペリドール	5mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 3.9	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	
13	アタラックスーP注射液(50mg/ml)	ファイザー	ヒドロキシジン塩酸塩	50mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 4.2	無色澄明 3.7	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	
<121 局所麻酔剤>						[1] アミノ安息香酸アルカミンエステル製剤					
14	ロカイン-2%	扶桑	プロカイン塩酸塩	20mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 4.4	無色澄明 3.7	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間

< 1 2 1 局所麻酔剤 >

[4] キシリジン系製剤

15	静注用キシロカイン2%	藤沢	リドカイン塩酸塩	40mg/2mL (0.4管)	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 3.8	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	
							100.0	100.8	100.3		
15	静注用キシロカイン2%	藤沢	リドカイン塩酸塩	50mg/2.5mL (0.5管)	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	
							100.0	100.5	101.2		
15	静注用キシロカイン2%	藤沢	リドカイン塩酸塩	72mg/3.6mL (0.72管)	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 4.3	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	
							100.0	100.3	101.1		
15	静注用キシロカイン2%	藤沢	リドカイン塩酸塩	90mg/4.5mL (0.9管)	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 4.6	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	
							100.0	101.9	100.2		
15	静注用キシロカイン2%	藤沢	リドカイン塩酸塩	100mg/5mL	10mg/2mL	無色澄明 6.2	無色澄明 4.8	無色澄明 4.3	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	
							100.0	99.6	99.5	99.1	
16	キシロカイン注射液2%	藤沢	リドカイン塩酸塩 (メチルパラベン添加)	40mg/2mL	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 注) 4.6	無色澄明 4.2	無色澄明 4.2	無色澄明 4.1	注) 配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
							100.0	98.9	98.0		
16	キシロカイン注射液2%	藤沢	リドカイン塩酸塩 (メチルパラベン添加)	50mg/2.5mL	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	無色澄明 注) 4.8	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	注) 配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
							100.0	99.4	100.8		
16	キシロカイン注射液2%	藤沢	リドカイン塩酸塩 (メチルパラベン添加)	72mg/3.6mL	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	白濁 5.1				
16	キシロカイン注射液2%	藤沢	リドカイン塩酸塩 (メチルパラベン添加)	90mg/4.5mL	10mg/2mL	[無色澄明] [5.0~7.0]	白濁 5.2				

< 1 2 2 骨格筋弛緩剤 >

[9 i] その他

17	マスキュラックス静注用10mg	オルガノン - 三共	ベクロニウム臭化物	10mg /D.W. 5mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 4.0	白色の沈殿 4.0	白色の沈殿 4.0	白色の沈殿 3.9	
17	マスキュラックス静注用10mg	オルガノン - 三共	ベクロニウム臭化物	40mg (4管) /Sa1. 24mL	10mg/2mL	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	白色の沈殿 3.9	
							100.0	99.1	100.2		
18	エスラックス静注25mg/2.5mL	シェリング・プラウ	ロクロニウム臭化物	25mg/2.5mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	
							100.0	100.8	100.4	100.1	

< 1 2 3 自律神経剤 >

[3] ネオスチグミン系製剤

19	ワゴスチグミン注0.5mg	塩野義	ネオスチグミンメチル硫酸塩	0.5mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 6.2	無色澄明 4.5	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	
							100.0	100.4	100.3	100.6	

< 1 2 4 鎮けい剤 >

[2] アトロピン系製剤

20	硫酸アトロピン注射液タナベ	田辺製薬	アトロピン硫酸塩水和物	0.5mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
							100.0	100.5	100.6	100.1	
20	硫酸アトロピン注射液タナベ	田辺製薬	アトロピン硫酸塩水和物	1mg/2mL (2管)	10mg/2mL	[無色澄明] [4.0~6.0]	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
							100.0	100.5	100.9	101.2	
21	ハイスコ	杏林	スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.5mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	配合剤の添付文書に皮下注にて投与する旨の記載あり。
							100.0	99.7	99.8	99.3	
22	ブスコパン注射液	日本ベーリンガー - 田辺製薬	ブチルスコポラミン臭化物	20mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 5.1	無色澄明 3.4	無色澄明 3.3	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
							100.0	100.7	100.4	100.7	

< 1 2 4 鎮けい剤 >

[4] マグネシウム塩製剤

23	硫酸Mg補正液1mEq/mL	大塚工場=大塚製薬	硫酸マグネシウム水和物	2.46g/20mL	10mg/2mL	無色澄明 5.9	無色澄明 4.4	無色澄明 4.2	無色澄明 4.3	無色澄明 4.2	
							100.0	104.3	105.4	104.0	

< 2 1 1 強心剤 >

[5] カフェイン系製剤

24	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL	10mg/2mL	無色澄明 9.0	白色沈殿 9.1	白色沈殿 9.1	白色沈殿 9.1	白色沈殿 9.0	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sa1. は生理食塩液, Gu1. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。配合剤の項の [] は添付文書より引用

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間

< 2 1 1 強心剤 >

[9 i] その他

25	プロタノール-L注	日研	l-イソプレナリン塩酸塩	0.2mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 4.0	無色澄明 3.8	無色澄明 3.6	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	
26	アデル注	日本化薬	コルホルシン ダロパート塩酸塩	5mg /Sal. 5mL	10mg/2mL	無色澄明 4.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	
27	イノバン注	協和発酵	ドパミン塩酸塩	200mg/10mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 4.0	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	
28	カコージンD注200	日本製薬 - 武田	ドパミン塩酸塩	2mg/2mL (0.01管)	10mg/2mL	無色澄明 3.8	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
29	カタボン・Low	日研	ドパミン塩酸塩	200mg/200mL	60mg/12mL (6管)	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	
30	カタボン・Hi	日研	ドパミン塩酸塩	600mg/200mL	10mg/2mL	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	無色澄明 3.2	無色澄明 3.1	
31	プレドバ注600	模範 - メルクホ エイ = 協和発酵	ドパミン塩酸塩	600mg/200mL	10mg/2mL	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	無色澄明 3.6	
32	ドブトレックス注射液100mg	塩野義	ドブタミン塩酸塩	100mg*/5mL +Sal. 20mL	10mg/2mL	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	* : 塩酸ドブタミンとして112.1mg/ドブタミンとして100mg
33	アクトシン注	第一製薬	ブクラデシンナトリウム	300mg /Sol. 5mL	10mg/2mL	無色澄明 6.1	無色澄明 5.5	無色澄明 5.3	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	
34	ミルリーラ注射液10mg	山之内	ミルリノン	10mg/10mL	10mg/2mL	無色澄明 3.7	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	
35	ミルリーラK注射液22.5mg	山之内	ミルリノン	22.5mg/150mL	10mg/2mL	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.7	

< 2 1 2 不整脈用剤 >

[3] β-遮断剤

36	インデラル注射液2mg	住友製薬 - ゼネ カ	プロプラノロール塩酸塩	2mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 3.1	無色澄明 3.1	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	
----	-------------	----------------	-------------	---------	----------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--

< 2 1 2 不整脈用剤 >

[9 i] その他

37	ワソラン注	エーザイ	ベラパミル塩酸塩	5mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	無色澄明 3.6	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	配合剤の添付文書に併用注意の記載あり
38	リスモダンP注	ルセル - 中外	リン酸ジソピラミド	50mg*/5mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.0	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	* : ジソピラミドとして50mg

< 2 1 3 利尿剤 >

[3] 坑アルドステロン製剤

39	ソルダクトン200mg	ファルマシア	カンレノ酸カリウム	200mg /Sal. 20mL	10mg/2mL	無色澄明 9.5	無色澄明 8.3	無色澄明 8.2	白色の沈殿 8.2	白色の沈殿 8.3	
----	-------------	--------	-----------	---------------------	----------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--

< 2 1 3 利尿剤 >

[9 i] その他

40	ラシックス注	アベンティス	フロセミド	20mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 9.1	白濁 5.8	白色の浮遊物 5.6	白色の浮遊物 5.6	白色の浮遊物 5.6	
----	--------	--------	-------	----------	----------	-------------	-----------	---------------	---------------	---------------	--

< 2 1 4 血圧降下剤 >

[9 i] その他

41	ベルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	10mg/2mL	微黄色澄明 3.5	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	
----	--------------	-----	-----------	-----------	----------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩水, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	

< 2 1 7 血管拡張剤 >

[1] 冠血管拡張剤

42	ペルサンチン注射液	日本ベーリン ガー	ジピリダモール	10mg/2mL	10mg/2mL	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	配合剤の添付文書に「ジピリダモールの化学的性質により配合変化を起こしやすいので、他の薬剤との混合注射はしないこと」と記載
						3.0	3.2	3.1	3.0	3.1	
43	ニトロール注100mg (販売中止)	エーザイ	硝酸イソソルビド	2mg/2mL (0.02管)	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	販売中止
						4.8	3.8	3.7	3.7	3.7	
44	ヘルベッサー注射用250	田辺	ジルチアゼム塩酸塩	100mg* (0.4管) /Sal. 2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	配合剤の添付文書に併用注意の記載あり
						5.0	3.5	3.4	3.4	3.4	
45	シグマート注2mg	中外	ニコランジル	2mg /Sal. 20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.8	4.9	4.7	4.7	4.7	
46	ミリスロール注	日本化薬	ニトログリセリン	5mg/10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.0	3.6	3.4	3.4	3.5	

< 2 1 7 血管拡張剤 >

[9 i] その他

47	ハンプ注射用1000	第一三共	カルペリチド (遺伝子組換え)	1,000µg /D.W. 10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	保冷品から室温保存品に切り替えられたことに伴い、新データを取得。
						3.3	3.6	3.5	3.5	3.5	

< 2 1 9 その他の循環器官用薬 >

[0 i] その他

48	注射用プロスタンディン	小野	アルプロスタジル アルファデクス	60µg*(3管) /Sal. 15mL 注) +Sal. 500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	注) 15mLは注射用プロスタンディン溶解用に用いた * : アルプロスタジルとして60µg
						6.0	5.5	5.4	5.6	5.4	
49	20%マンニトール注射液「コーワ」★	興和 = 興和創薬	D-マンニトール	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	30℃・遮光保存 (D-マンニトール自体の析出を回避するため30℃の保管庫にて保存)
						6.0	3.6	3.5	3.5	3.5	
49	20%マンニトール注射液「コーワ」★	興和 = 興和創薬	D-マンニトール	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	30℃・遮光保存 (D-マンニトール自体の析出を回避するため30℃の保管庫にて保存)
						6.0	4.0	3.8	3.8	3.8	

< 2 1 9 その他の循環器官用薬 >

[0 J] 配合剤

50	グリセオール注	大塚工場 - 中外	濃グリセリン・果糖	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	

< 2 2 1 呼吸促進剤 >

[3] ジモルホラミン系製剤

51	テラプテック静注	エーザイ	ジモルホラミン	45mg/3mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.7	4.0	3.5	3.5	3.6	
52	ロルファン注射液	武田	レバルロファン酒石酸塩	1mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						3.7	3.4	3.4	3.4	3.4	

< 2 2 2 鎮咳剤 >

[1] エフェドリン及びマオウ製剤

53	塩酸エフェドリン注「三研」 (販売中止)	三和化学	エフェドリン塩酸塩	40mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	販売中止
						6.2	3.4	3.3	3.3	3.3	

< 2 2 3 去たん剤 >

[4] ブロムヘキシン製剤

54	ピソルボン注射液	B I S - 日本 ベーリンガー	ブロムヘキシン塩酸塩	4mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						2.7	2.9	3.0	3.0	3.0	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩水, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したのものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
＜232 消化性潰瘍剤＞						[5] H ₂ 遮断剤					
55	タガメット注射液200mg	藤沢 = SBS	シメチジン	200mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	白色結晶 5.4	白色結晶 5.5	白色結晶 5.2	
56	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL +Sal. 18mL	10mg/2mL	無色澄明 3.4	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	
57	ザンタック注射液	GSK = 三共	ラニチジン塩酸塩	50mg*/2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.0	白濁 5.8	白色の沈殿 5.5	白色の沈殿 5.4	白色の沈殿 5.4	*：ラニチジン塩酸塩として56mg/ラニチジンとして50mg
58	アルタット注75	帝国臓器 - 住友 製薬 = 武田	ロキサチジン酢酸エステル塩酸 塩	75mg /Sal. 20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	
＜239 その他の消化器用薬＞						[9i] その他					
59	プリンベラン注射液	ニプロファーマ - 藤沢	塩酸メトクロプラミド	10mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
＜245 副腎ホルモン剤＞						[1] エピネフリン製剤					
60	ボスミン注	第一製薬	アドレナリン	2mg/2mL (2管)	10mg/2mL	無色澄明 3.1	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.4	
61	ノルアドリナリン	三共	ノルアドレナリン	1mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 2.5	無色澄明 3.0	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	無色澄明 3.1	
61	ノルアドリナリン	三共	ノルアドレナリン	1mg/1mL +Sal. 250mL	10mg/2mL	無色澄明 5.4	無色澄明 4.7	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	
＜245 副腎ホルモン剤＞						[2] コルチゾン系製剤					
62	ソル・コーテフ	住友製薬 - ファ イザー	ヒドロコルチゾンコハク酸エス テルナトリウム	100mg* /Sol. 2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.5	白濁 6.7	白濁 6.6	白濁 6.6	白濁 6.6	*：ヒドロコルチゾンとして100mg/ヒドロコルチゾンコハク酸エス テルナトリウムとして133.7mg
＜245 副腎ホルモン剤＞						[4] フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤					
63	デカドロン注射液	万有	デキサメタゾンリン酸エステル ナトリウム	6.6mg*/2mL (2管)	10mg/2mL	無色澄明 7.8	白濁 6.4	結晶析出 6.3	結晶析出 6.3	結晶析出 6.3	*：デキサメタゾンリン酸エステルとして8mg/デキサメタゾンとし て6.6mg
64	リンデロン注2mg (0.4%)	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナ トリウム	10mg*/2.5mL (5管)	10mg/2mL	無色澄明 7.6	白濁し結晶析出 7.0	白濁し結晶析出 6.9	白濁し結晶析出 6.9	白濁し結晶析出 6.9	*：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして13.25mg/ベタメ タゾンとして10mg
65	リンデロン注20mg	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナ トリウム	40mg*/2mL (2管)	10mg/2mL	無色澄明 7.9	白濁 6.6	白濁 6.5	結晶析出 6.5	結晶析出 6.5	*：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして53mg/ベタメ タゾンとして40mg
＜245 副腎ホルモン剤＞						[6] プレドニゾン系製剤					
66	水溶性プレドニン10mg	塩野義	プレドニゾンコハク酸エス テルナトリウム	10mg* /D.W. 2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.9	白濁 5.4	白濁 5.2	白濁 5.2	白濁 5.2	*：プレドニゾンコハク酸エステルとして12.78mg/プレドニゾ ンとして10mg
67	水溶性プレドニン20mg	塩野義	プレドニゾンコハク酸エス テルナトリウム	20mg* /Sal. 2mL	10mg/2mL	[白色の粉末又は多 孔質の軽い塊] [6.5~7.2(注射用水 40mLに溶解)]	白濁 6.2				*：プレドニゾンコハク酸エステルとして25.56mg/プレドニゾ ンとして20mg
68	ソル・メドロール40	ファルマシア	メチルプレドニゾンコハク酸 エステルナトリウム	40mg* /Sol. 1mL	10mg/2mL	無色澄明 7.5	無色澄明 7.0	白色の沈殿 6.9	白色の沈殿 6.9	白色の沈殿 6.9	*：メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウムとして 53.0mg/メチルプレドニゾンとして40mg
69	ソル・メドロール125	アップジョン	メチルプレドニゾンコハク酸 エステルナトリウム	125mg* /Sol. 2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.5	無色澄明 注) 7.1	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	注) 配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。 *：メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウムとして 165.7mg/メチルプレドニゾンとして125mg
70	ソル・メドロール1000	ファルマシア	メチルプレドニゾンコハク酸 エステルナトリウム	1g* /Sol. 16mL	10mg/2mL	無色澄明 7.6	無色澄明 7.5	無色澄明 7.5	無色澄明 7.4	無色澄明 7.3	*：メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウムとして 1326.0mg/メチルプレドニゾンとして1000mg
＜249 その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）＞						[2] すい臓ホルモン剤					
71	ヒューマリンR注U-40 (販売中止)	リリー	ヒトインスリン（遺伝子組換 え）	2単位/0.05mL (0.05管)	10mg/2mL	無色澄明 6.9	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.4	無色澄明 3.3	注) 40単位/1mL ¹⁾ より0.05mLを採取し配合 販売中止（「ヒューマリンR注100単位/mL」（1000単位/10mL）は現在 も販売中）

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号：D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩水, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 <本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
＜249 その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）＞						[9i] その他					
72	サンドスタチン注射液100μg	チバガイギー ノバルティス	オクトレオチド酢酸塩	100μg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 4.0	白色の沈殿 3.9	白色の沈殿 3.8	白色の沈殿 3.8	白色の沈殿 3.8	
73	プロスタルモン・F注射液1000	小野	ジノプロスト	1,000μg/1mL +Sa1.50mL	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 5.3	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	
＜312 ビタミンB ₁ 剤＞						[2] ビタミンB ₁ 誘導体制剤					
74	アリナミンF50注	武田	フルスルチアミン塩酸塩	50mg*/20mL	10mg/2mL	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	*：フルスルチアミンとして50mg
＜313 ビタミンB剤（ビタミンB ₁ 剤を除く。）＞						[1] ビタミンB ₂ 剤					
75	ビスラーゼ注射液20mg	トーアエイヨー 山之内	リボフラビンリン酸エステルナ トリウム	20mg*/2mL	10mg/2mL	橙黄色澄明 5.6	黄色結晶 5.2	黄色結晶 4.8	黄色結晶 4.9	黄色結晶 4.6	*：リボフラビンとして20mg
＜313 ビタミンB剤（ビタミンB ₁ 剤を除く。）＞						[3] パントテン酸系製剤					
76	パントシン注10%	第一製薬	パンテチン	200mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.8	無色澄明 4.7	白色の沈殿 4.7	白色の沈殿 4.7	白色の沈殿 4.7	
77	パントール注射液250mg	トーアエイヨー 山之内	パンテノール	250mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 5.4	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	白色沈殿 4.5	
78	パントール注射液500mg	トーアエイヨー 山之内	パンテノール	500mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 5.5	白色の沈殿 5.0	白色の沈殿 4.9	白色の沈殿 4.9	白色の沈殿 4.9	
＜314 ビタミンC剤＞						[0i] ビタミンC製剤					
79	ビタC注25%	小林製薬	アスコルビン酸	500mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	白濁 6.1	白色の沈殿 6.1	白色の沈殿 6.1	白色の沈殿 6.0	
＜316 ビタミンK剤＞						[0] ビタミンK製剤					
80	ケイツーN注	エーザイ	メナテトレノン(2)	10mg/2mL	10mg/2mL	淡黄色半透明 7.2	淡黄色半透明 3.6	淡黄色半透明 3.4	淡黄色半透明 3.5	淡黄色半透明 3.4	外観判定不能（配合剤そのものが不透明のため） 配合剤の添付文書に点滴静注の場合には単独のラインで投与する旨 の記載あり。
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[2] ビタミンB・C複合製剤					
81	ビスコン注 (販売中止)	山之内	チアミン・アスコルビン酸配合 剤	5mL	10mg/2mL	僅帯褐色澄明 5.2	僅帯褐色澄明 5.4	僅帯褐色澄明 5.2	僅帯褐色澄明 5.2	僅帯褐色澄明 5.2	販売中止
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[9K] VB ₁ ・VB ₆ ・VB ₁₂ 複合剤（VB ₂ 配合を含む）					
82	ネオラミン・スリーピー液（静注 用）	日本化薬	チアミンジスルフィド・B6・B 12配合剤	10mL	10mg/2mL	紅色澄明 3.6	紅色澄明 3.5	紅色澄明 3.6	紅色澄明 3.6	淡紅色澄明 3.6	
83	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・ B6・B12配合剤	1瓶 /D.W.10mL	10mg/2mL	淡紅色澄明 4.6	淡紅色澄明 4.5	淡紅色澄明 4.4	淡紅色澄明 4.4	淡紅色澄明 4.6	
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[9N] 総合ビタミン剤					
84	オーツカMV注	大塚製薬	高カロリー輸液用総合ビタミン 剤(2)	1号(凍乾)・ 2号(4mL)	10mg/2mL	黄褐色澄明 5.9	黄褐色澄明 5.5	黄褐色澄明 5.6	黄褐色澄明 5.6	結晶析出 5.7	
85	ネオラミン・マルチV注射用★	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合ビタミン 剤(4)	1瓶 /D.W.3mL	10mg/2mL	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0	遮光保存
86	マルタミン注射用	三共	高カロリー輸液用総合ビタミン 剤(6)	0.4ℓ* /Sa1.2mL	10mg/2mL	黄褐色澄明 4.8	黄褐色澄明 4.7	黄褐色澄明 4.7	黄褐色澄明 4.7	黄褐色澄明 4.7	*：1バイアルをSa1.5mLに溶解した後2mLを配合
87	ビタジェクト注キット★	テルモ	高カロリー輸液用総合ビタミン 剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)	10mg/2mL	黄色澄明 5.0	黄色澄明 4.9	黄色澄明 4.9	黄色澄明 4.9	黄色澄明 4.9	遮光保存

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sa1.は生理食塩液, Gu1.はブドウ糖注射液, So1.は添付溶解液を示す。
配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間

<321 カルシウム剤>

[3] グルコン酸カルシウム製剤

88	カルチコール注射液	大日本	グルコン酸カルシウム水和物	8.5% 5mL	10mg/2mL	無色澄明	白色沈殿	白色沈殿	白色沈殿	白色沈殿
						7.1	5.5	5.4	5.5	5.5
89	カルチコール注射液	大日本	グルコン酸カルシウム水和物	8.5% 10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色沈殿	白色沈殿	白色沈殿
						7.1	5.7	5.5	5.4	5.4

<321 カルシウム剤>

[5] ハロゲン化カルシウム製剤

90	大塚塩カル注2%	大塚工場	塩化カルシウム水和物	400mg/20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.0	4.1	3.9	3.8	3.8
						100.0	99.8	100.4	100.0	

<322 無機質製剤>

[9i] その他

91	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	1.712g/10mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁
						7.0	6.5	6.5	6.4	6.5

<322 無機質製剤>

[9K] 微量元素配合剤

92	エレメンミック注	味の素ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物 配合剤(1)	2mL	10mg/2mL	暗赤褐色澄明	浮遊物	浮遊物	浮遊物	浮遊物
						5.5	4.3	4.3	4.3	4.3
93	ミネラリン注	日本製薬 - 武田	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物 配合剤(1)	2mL	10mg/2mL	[暗赤褐色 コロイド状液]	赤褐色澄明	赤褐色混濁		
						[4.5~6.0]	4.4	4.2		

<323 糖類>

[1] ブドウ糖製剤

95	大塚糖液5%	大塚工場	ブドウ糖	5% 20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.8	3.8	3.6	3.7	3.6
						100.0	100.1	100.2	99.7	
94	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	5% 8mL	60mg/12mL (6管)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.8	3.5	3.5	3.5	3.4
						100.0	100.3	100.3	100.5	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
94	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	5% 50mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.8	4.1	4.0	4.0	3.9
						100.0	100.1	100.5	100.3	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
96	大塚糖液20%	大塚工場	ブドウ糖	20% 20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.3	3.7	3.6	3.6	3.6
						100.0	99.7	99.7	99.7	
97	大塚糖液50%	大塚工場	ブドウ糖	50% 2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						2.7	3.0	3.1	3.1	3.1
						100.0	99.5	99.5	100.2	

<323 糖類>

[3] マルトース製剤

98	マルトス-10	大塚工場	マルトース水和物	10% 2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.5	3.4	3.4	3.4	3.4
						100.0	100.4	99.5	100.7	
98	マルトス-10	大塚工場	マルトース水和物	10% 500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.5	4.2	4.0	4.1	4.1
						100.0	100.0	100.4	99.8	

<323 糖類>

[4] キシリトール製剤

99	クリニット注5% (販売中止)	小林薬工	キシリトール	5% 500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	4.9	5.0	4.7	4.7
						100.0	100.0	99.8	100.1	販売中止

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
＜323 糖類＞						[9T] その他の配合剤					
100	トリパレン1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4
100	トリパレン1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	400mL	10mg/2mL	無色澄明 4.7	無色澄明 4.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6
101	トリパレン2号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	結晶析出 4.3
102	トリパレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	高カロリー輸液用基本液(4-2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5
101	トリパレン2号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-2)	400mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6
103	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.4	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3
103	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	700mL	30mg/6mL (3管)	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5
103	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	700mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4
104	ハイカリック液-2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.4	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3
104	ハイカリック液-2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	700mL	30mg/6mL (3管)	無色澄明 4.5	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5
104	ハイカリック液-2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	700mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.6	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4
105	ハイカリック液-3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 3.9	無色澄明 4.0	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 4.0	白色結晶析出 4.0
105	ハイカリック液-3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	700mL	30mg/6mL (3管)	無色澄明 4.1	無色澄明 4.2	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1
105	ハイカリック液-3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	700mL	10mg/2mL	無色澄明 4.1	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0
106	ハイカリックNC-H輸液	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-4)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	白色結晶析出 4.5
106	ハイカリックNC-H輸液	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-4)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5
107	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5
107	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL	30mg/6mL (3管)	無色澄明 4.7	無色澄明 4.7	無色澄明 4.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.7	無色澄明 4.7
107	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL	10mg/2mL	無色澄明 4.7	無色澄明 4.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6
108	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	結晶析出 4.4	結晶析出 4.3	結晶析出 4.3
109	ハイカリックNC-N輸液	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6
108	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	700mL	30mg/6mL (3管)	無色澄明 4.6	無色澄明 4.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6	無色澄明 4.6
110	ハイカリックRF	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-7)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.3	無色澄明 4.2	無色澄明 4.2	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
111	リハビックスーK1号輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用基本液(7-1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.1	4.8	4.7	4.7	4.4
							100.0	99.9		
111	リハビックスーK1号輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用基本液(7-1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.1	5.0	5.1	5.0	5.1
							100.0	100.3	100.6	100.5
112	リハビックスーK2号輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用基本液(7-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.0	4.8	4.7	4.7	4.7
							100.0	100.1		
112	リハビックスーK2号輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用基本液(7-2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.1	5.0	5.0	5.0	5.0
							100.0	100.7	100.8	100.1

<325 たん白アミノ酸製剤>

[3] 混合アミノ酸製剤

113	アミノレバン	大塚工場	肝不全用アミノ酸製剤(1)	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.9	5.9	5.9	5.9	5.9
							100.0	98.7	98.3	98.0
114	アミノレバン点滴静注	大塚工場 = 大塚製薬	肝不全用アミノ酸製剤(1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						6.0	5.3	5.1	4.6	4.6
114	アミノレバン点滴静注	大塚工場 = 大塚製薬	肝不全用アミノ酸製剤(1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.6	5.9	5.9	5.9	5.8
							100.0	99.9		
115	モリヘパミン点滴静注	味の素 = 味の素ファルマ	肝不全用アミノ酸製剤(2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						7.3	6.3	6.2	6.2	6.1
115	モリヘパミン点滴静注	味の素 = 味の素ファルマ	肝不全用アミノ酸製剤(2)	8mL	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						7.3	7.0	7.0	7.0	6.9
115	モリヘパミン点滴静注	味の素 = 味の素ファルマ	肝不全用アミノ酸製剤(2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						7.3	7.2	7.2	7.2	7.2
115	モリヘパミン点滴静注	味の素 = 味の素ファルマ	肝不全用アミノ酸製剤(2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						7.3	7.3	7.3	7.4	7.3
							100.0	100.4	99.1	98.7
116	モリアミンS注	味の素製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.8	6.0	5.9	5.9	5.9
116	モリアミンS注	味の素製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	6.1	6.1	6.1	6.1
							100.0	99.8	100.3	99.8
117	プロテアミン12注射液	テルモ	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.8	6.0	6.0	6.1	6.0
117	プロテアミン12注射液	テルモ	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	6.2	6.1	6.1	6.1
							100.0	100.1	100.1	99.9
118	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁			
						6.5				
118	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(2)	400mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
							100.0	98.9	100.9	100.2
119	アミゼットB輸液	テルモ = 田辺三菱	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						6.2	6.4	6.1	6.3	6.4
119	アミゼットB輸液	テルモ = 田辺三菱	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	6.6	6.5	6.5	6.5
							100.0	100.1	100.1	100.0
120	アミニック	味の素ファルマ	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(3)	18mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	結晶析出	結晶析出
						7.2	7.1	7.1	7.1	7.0
120	アミニック	味の素ファルマ	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(3)	100mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明 注)	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						7.1	7.1			
120	アミニック	HMR	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(3)	200mL	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明 注)	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明
						7.2	7.3	7.1	7.0	7.0
							100.0	99.3	100.7	99.7

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものは製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
122	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(4)	18mL	10mg/2mL	無色澄明 6.9	白濁 6.8	白濁 6.8	白濁 6.8	白濁 6.8
122	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(4)	100mL	10mg/2mL	無色澄明 6.9	無色澄明 注)	無色澄明	無色澄明	無色澄明
122	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(4)	200mL	10mg/2mL	無色澄明 6.9	無色澄明 注) 7.0	無色澄明 6.9	無色澄明 7.0	無色澄明 6.4
124	モリブロンF輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(5-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.0	白濁 白色凝集物 5.6	白色結晶析出 5.6	白色結晶析出 5.6	白色結晶析出 5.6
124	モリブロンF輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(5-2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 6.1	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9
125	プレアミン-P注射液	扶桑	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(6)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 7.1	白色結晶析出 6.9	白色結晶析出 6.8	白色結晶析出 6.8	白色結晶析出 6.8
125	プレアミン-P注射液	扶桑	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(6)	200mL	10mg/2mL	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1
126	ネオアミュー	味の素ファルマ	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.1	白濁			
127	ネオアミュー輸液	味の素製薬	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 7.2	白色結晶析出 7.0	白色結晶析出 6.9	白色結晶析出 6.9	白色結晶析出 6.9
126	ネオアミュー	HMR	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.1	無色澄明 7.2
128	キドミン	大塚工場	腎不全用アミノ酸製剤(2-1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.9	白濁 6.0	白濁 5.9	白濁 5.9	結晶析出 5.9
129	キドミン輸液	大塚工場 = 大塚製薬	腎不全用アミノ酸製剤(2-1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 7.0	白色結晶析出 6.8	白色結晶析出 6.8	白色結晶析出 6.8	白色結晶析出 6.8
129	キドミン輸液	大塚工場 = 大塚製薬	腎不全用アミノ酸製剤(2-1)	200mL	10mg/2mL	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	白色結晶析出 7.0	白色結晶析出 7.0

<325 たん白アミノ酸製剤>

[9J] 混合アミノ酸・ブドウ糖製剤

130	プラスアミノ	大塚工場	総合アミノ酸製剤(ブドウ糖加)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	結晶析出 4.3
131	プラスアミノ輸液	大塚工場 = 大塚製薬	総合アミノ酸製剤(ブドウ糖加)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	白色結晶析出 4.5	白色結晶析出 4.5
130	プラスアミノ	大塚工場	総合アミノ酸製剤(ブドウ糖加)	500mL	10mg/2mL	無色澄明 4.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.3

<325 たん白アミノ酸製剤>

[9L] 混合アミノ酸・ソルビトール製剤

132	ハイ・プレアミンS注-10%	扶桑	総合アミノ酸製剤(ソルビトール加)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 5.1	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	無色澄明 4.9
132	ハイ・プレアミンS注-10%	扶桑	総合アミノ酸製剤(ソルビトール加)	20mL	10mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[9N] 混合アミノ酸・ブドウ糖・無機塩類製剤					
133	アミカリック	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明 5.3	無色澄明 4.8	無色澄明 4.8	無色澄明 4.8	無色澄明 4.8	
134	アミノトリパ1号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.6	100.0 白濁				*：上室(250mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
135	アミノトリパ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	白色結晶析出 5.5	*：上室(250mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
134	アミノトリパ1号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	140mL*	30mg/6mL (3管)	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	*：上室(250mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
134	アミノトリパ1号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	170mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	*：上室(250mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
136	アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.6	100.0 白濁	100.0 白濁	101.4 白濁	101.4 白濁	*：上室(300mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
137	アミノトリパ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	白色結晶析出 5.5	*：上室(300mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
136	アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	150mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	*：上室(300mL)・下室(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
136	アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	上室(300mL)・ 下室(600mL)	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明注) 5.6	無色澄明 5.5	無色澄明 5.6	無色澄明 5.3	注) 配合時混濁するが、振り混ぜると消失。
138	アミノフリード	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.6	100.0 白濁				*：上室(150mL)・下室(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
139	アミノフリード輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.6	白色結晶析出 6.5	白色結晶析出 6.3	白色結晶析出 6.4	白色結晶析出 6.5	*：上室(150mL)・下室(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
139	アミノフリード輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	*：上室(150mL)・下室(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
138	アミノフリード	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	上室(150mL)・ 下室(350mL)	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	
140	ツインパル輸液	味の素製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	*：I層(350mL)・II層(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
140	ツインパル輸液	味の素製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	*：I層(350mL)・II層(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
141	ツインパル	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	I層(350mL)・ II層(150mL)	10mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	
142	ピーエヌツインー1号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.0	無色澄明 4.9	無色澄明 4.8	無色澄明 4.8	無色澄明 4.9	*：I層(800mL)・II層(200mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
142	ピーエヌツインー1号	HMR	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	250mL*	10mg/2mL	無色澄明 5.1	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	無色澄明 5.1	*：I層(800mL)・II層(200mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
142	ピーエヌツインー1号	森下ルセル	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	I層(800mL)・ II層(200mL)	10mg/2mL	無色澄明 5.1	無色澄明 5.0	無色澄明 4.9	無色澄明 5.0	無色澄明 4.9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
143	ピーエヌツインー2号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	わずかに結晶析出	結晶析出	*：I層(800mL)・II層(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.0	5.0	5.0	5.0	
144	ピーエヌツインー2号輸液	味の素製薬	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	*：I層(800mL)・II層(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.2	5.1	5.1	5.1	5.1	
143	ピーエヌツインー2号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	60mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：I層(800mL)・II層(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
143	ピーエヌツインー2号	HMR	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	275mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：I層(800mL)・II層(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.2	5.3	5.1	5.1	5.1	
145	ピーエヌツインー3号輸液	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：I層(800mL)・II層(400mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.2	5.0	4.9	4.8	
145	ピーエヌツインー3号輸液	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	8mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：I層(800mL)・II層(400mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.2	5.3	5.3	5.2	
145	ピーエヌツインー3号輸液	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：I層(800mL)・II層(400mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.3	5.3	5.3	5.2	
145	ピーエヌツインー3号輸液	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：I層(800mL)・II層(400mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.3	5.3	5.3	5.2	
146	ピーエヌツインー3号	HMR	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	300mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：I層(800mL)・II層(400mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.2	5.3	5.2	5.1	5.2	
147	ユニカリックL	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	
147	ユニカリックL	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	250mL	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
						4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	
148	ユニカリックN	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-2)	2mL	10mg/2mL	微黄色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	
148	ユニカリックN	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-2)	250mL	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
						4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	

<325 たん白アミノ酸製剤>

[9T] その他の配合剤

149	フルカリック1号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-1)	2mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：大室(700mL)・中室(200mL)・小室(3mL)を混合した後必要量を配合
						5.1	4.9	4.9	4.9	4.9	
150	フルカリック2号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-2)	2mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：大室(700mL)・中室(300mL)・小室(3mL)を混合した後2mLを配合
						5.3	5.1	5.1	5.1	5.1	
151	フルカリック3号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	2mL*	10mg/2mL	黄色澄明	白濁	白濁	白濁	結晶析出	*：大室(700mL)・中室(400mL)・小室(3mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.3	5.2	5.2	5.1	
152	フルカリック3号輸液	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	20mL*	10mg/2mL	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	白色結晶析出	*：大室(700mL)・中室(400mL)・小室(3mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.4	5.4	5.4	
152	フルカリック3号輸液	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	40mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：大室(700mL)・中室(400mL)・小室(3mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.4	5.4	5.4	
152	フルカリック3号輸液	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	100mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.4	5.4	5.4	
152	フルカリック3号輸液	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	1000mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：大室(700mL)・中室(400mL)・小室(3mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.5	5.4	5.4	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。
配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したのものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
153	ネオパレン1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	2mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色白濁	微黄色白濁	微黄色白濁	結晶析出	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.7	5.4	5.3	5.2	5.0	
153	ネオパレン1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	8mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.7	5.6	5.6	5.5	5.5	
153	ネオパレン1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	20mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.7	5.7	5.7	5.7	5.6	
153	ネオパレン1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	200mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	
154	ネオパレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	2mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.3	5.3	5.1	5.2	
154	ネオパレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	8mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.4	5.4	5.4	5.4	
154	ネオパレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	20mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
154	ネオパレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	200mL*	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(300mL)・小室(4mL)・下室(696mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
155	エルネオパ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-3)	2mL*	10mg/2mL	黄色澄明	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.0	4.9	4.9	4.9	
155	エルネオパ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-3)	8mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
155	エルネオパ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-3)	20mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
155	エルネオパ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-3)	200mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
156	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-4)	2mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微濁	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.1	5.1	5.1	5.1	
156	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-4)	8mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	
156	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-4)	20mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	
156	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-4)	200mL*	10mg/2mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*：上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	
157	アミグラント点滴静注用	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.9	5.9	5.5	5.5	5.4	
157	アミグラント点滴静注用	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	8mL*	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.9	6.6	6.6	6.6	6.4	
157	アミグラント点滴静注用	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.9	6.8	6.8	6.7	6.6	
157	アミグラント点滴静注用	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.9	6.8	6.8	6.8	6.7	
159	パレセーフ輸液	味の素製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.7	6.5	6.5	6.5	6.4	
159	パレセーフ輸液	味の素製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	*：大室(350mL)・小室(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
						6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	
							100.0	100.6	100.9	100.8	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
160	ビーフリード点滴静注用	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	2mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.8	白濁 5.7	白濁 5.7	白濁 5.7	白濁 5.6	*：上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
160	ビーフリード点滴静注用	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	8mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.8	白濁 6.5	白濁 6.4	白濁 6.4	白濁 6.4	*：上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
160	ビーフリード点滴静注用	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	20mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.8	結晶析出 6.7	白濁 6.6	白濁 6.6	白濁 6.7	*：上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
161	ビーフリード輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	200mL*	10mg/2mL	無色澄明 6.8	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	*：上室(150mL)・下室(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
							100.0	100.2	100.2	100.2	

<331 血液代用剤>

[1] 生理食塩類

162	大塚食塩注10%	大塚工場	塩化ナトリウム	10% 20mL	10mg/2mL	無色澄明 5.9	無色澄明 4.0	無色澄明 3.9	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	
163	フィンザルツ	扶桑	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 8mL	60mg/12mL (6管)	無色澄明 5.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
163	フィンザルツ	扶桑	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 20mL	10mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 4.0	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	
163	フィンザルツ	扶桑	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 50mL	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 4.3	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
164	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 8mL	60mg/12mL (6管)	無色澄明 6.0	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.4	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
164	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 50mL	10mg/2mL	無色澄明 6.0	無色澄明 4.4	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	無色澄明 4.1	72時間後まで外観、pH、残存率とも変化なし。
164	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 500mL	10mg/2mL	無色澄明 6.1	無色澄明 5.3	無色澄明 5.2	無色澄明 5.3	無色澄明 5.3	
165	フィンザルツ-PL	扶桑	塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 3mL	10mg/2mL	無色澄明 6.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	

<331 血液代用剤>

[9i] その他

166	1モル塩化カリウム液「シミズ」(販売中止)	清水 - 武田	塩化カリウム (リン酸リボフラビン添加)	1モル 10mL	10mg/2mL	黄色澄明 6.2	黄色澄明 4.5	黄色澄明 4.3	黄色澄明 4.3	黄色澄明 4.2	販売中止
167	サリンヘス輸液6%	フレゼニウスK	ヒドロキシエチルデンプン	20mL	10mg/2mL	無色澄明 5.7	無色澄明 4.0	白色結晶析出 3.9	白色結晶析出 3.9	白色結晶析出 3.9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間		24時間

<331 血液代用剤>

[9J] 塩化ナトリウム・ブドウ糖剤

168	ソリターT1号	清水 - 味の素 ファルマ	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.1	4.4	4.3	4.3	4.3	
168	ソリターT1号	清水 - 武田	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.1	5.0	5.0	5.0	5.1	
169	ソルデム1	テルモ	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	
						6.0	4.5				
169	ソルデム1	テルモ	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	4mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.0	4.8	4.8	4.8	4.7	
169	ソルデム1	テルモ	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.2	6.0	6.0	6.0	6.0	
170	KN1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	開始液(2)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.7	3.5	3.4	3.4	3.4	
170	KN1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	開始液(2)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.7	3.7	3.7	3.7	3.6	
171	デノサリン1輸液	テルモ	開始液(2)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.8	3.5	3.4	3.4	3.4	
171	デノサリン1輸液	テルモ	開始液(2)／塩化ナトリウム・ブドウ糖剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.8	3.7	3.7	3.6	3.7	

<331 血液代用剤>

[9K] ブドウ糖・デキストラン剤

172	低分子デキストラン糖注	大塚工場 = 大塚製薬	デキストラン40・ブドウ糖	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.4	3.5	3.4	3.4	3.4	
172	低分子デキストラン糖注	大塚工場 = 大塚製薬	デキストラン40・ブドウ糖	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.5	3.5	3.5	3.5	3.5	

<331 血液代用剤>

[9L] 乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤

173	ソリターT3号輸液	味の素製薬	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	
						5.5	5.2	5.1	5.1	5.1	
174	ソリターT3号	清水 - 武田	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.1	5.0	5.0	5.0	5.0	
175	ソルデム3A	テルモ	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	
						5.9	5.1				
175	ソルデム3A	テルモ	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	12mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.9	5.1	5.1	5.1	5.1	
175	ソルデム3A	テルモ	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.0	5.9	5.9	5.9	5.9	
176	ソリターT3号G	清水 - 味の素 ファルマ	維持液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.1	4.4	4.3	4.3	4.3	
176	ソリターT3号G	清水 - 武田	維持液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
177	ソルデム3AG輸液	テルモ	維持液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	
						5.8	4.6	4.4	4.4	4.5	
177	ソルデム3AG輸液	テルモ	維持液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.6	5.1	5.1	5.1	5.1	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
178	リプラス3号輸液	扶桑	維持液(5)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						5.1	4.5	4.4	4.4	4.4
							100.0	99.7	99.9	
178	リプラス3号輸液	扶桑	維持液(5)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.1	4.9	4.9	4.9	4.8
							100.0	99.9	100.0	99.8
179	ソルデム3	テルモ	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	4.6	4.5	4.5	4.5
							100.0	99.5	99.3	99.6
179	ソルデム3	テルモ	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	4.16mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	4.8	4.8	4.8	4.8
							100.0		102.3	99.6
180	KN補液3B	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.5	4.5	4.5	4.5	4.5
							100.0	100.1	99.7	100.0
180	KN補液3B	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.3	5.3	5.3	5.3
							100.0	100.3	100.8	100.7
181	フルクトラクト注	大塚工場 = 大塚製薬	維持液(7)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.7	4.8	4.8	4.7
							100.0	100.0	99.9	100.1
182	フィジオゾール・3号	大塚工場	維持液(9)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.6	4.3	4.2	4.2	4.2
							100.0	100.7	102.1	101.1
182	フィジオゾール・3号	小林薬工 - ミドリ十字	維持液(9)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.8	4.7	4.7	4.7	4.7
							100.0	100.7	100.4	100.5
183	EL-3号	味の素ファルマ	維持液(12)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						5.5	4.8			
183	EL-3号	味の素ファルマ	維持液(12)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	4mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						5.5	5.0	5.0	5.0	4.7
							100.0	100.5	100.0	
184	EL-3号輸液	味の素製薬	維持液(12)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.5	5.4	5.3	5.4	5.4
							100.0	101.1	100.9	101.1
183	EL-3号	森下ルセル	維持液(12)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.5	5.6	5.5	5.5	5.3
							100.0	100.0	99.7	99.3
185	KNMG3号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	維持液(16)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.8	4.8	4.8	4.8
							100.0	100.0	99.8	99.9
186	ソルデム3PG輸液	テルモ	維持液(17)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.6	5.4	5.4	5.5	5.4
							100.0	100.2	100.0	100.1
187	10%EL-3号輸液	味の素製薬	維持液(17)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.3	5.3	5.3	5.3
							100.0	100.0	99.8	100.0
188	ソルデム6輸液	テルモ	術後回復液(1)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.0	5.0	5.0	5.0	5.0
							100.0	99.9	100.0	100.3
189	KN補液4A	大塚工場	術後回復液(1)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.5	4.3	4.2	4.2	4.2
							100.0	100.1	99.9	99.7
189	KN補液4A	大塚工場	術後回復液(1)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.2	5.3	5.2	5.3	5.1
							100.0	101.4	100.7	101.4
190	ソリターT4号	清水 - 武田	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	8mL	60mg/12mL (6管)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.2	4.3	4.0	4.0	3.9
							100.0	99.8	99.9	99.9
190	ソリターT4号	清水 - 味の素ファルマ	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.1	4.2	4.1	4.1	4.1
							100.0		99.5	98.3
190	ソリターT4号	清水 - 武田	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	50mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.2	5.0	5.0	5.0	4.9
							100.0	101.0	100.7	101.1
190	ソリターT4号	清水 - 武田	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.1	5.1	5.0	5.1	5.1
							100.0	99.2	99.7	99.6

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
191	ソルデム2輸液	テルモ	脱水補給液(1)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						6.4	5.6	5.5	5.5	5.5
191	ソルデム2輸液	テルモ	脱水補給液(1)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.3	6.1	6.1	6.1	6.1
							100.0	100.5	100.5	100.3
192	KN2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	脱水補給液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.8	4.7	4.7	4.8	4.7
							100.0	99.7	99.3	100.3
193	ソリターT2号	清水 - 味の素ファルマ	脱水補給液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.4	4.4	4.4	4.4
							100.0		99.8	100.2

<331 血液代用剤>

[9M] リンゲル製剤

194	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	8mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁
						7.0	5.7	5.7	5.7	5.7
194	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	14mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	表面に膜状の浮遊物	表面に膜状の浮遊物	表面に膜状の浮遊物
						7.0	5.9	5.9	5.9	5.9
194	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	16mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	表面に膜状の浮遊物	結晶析出
						7.0	6.0	5.9	5.9	5.7
							100.0	100.9		
194	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	18mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						7.0	6.0	6.0	6.0	5.9
							100.0	100.9	100.7	100.4
194	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.9	6.9	6.8	6.8	6.7
							100.0	100.7	100.9	101.0
195	ソルASET F輸液	テルモ	酢酸リンゲル液	20mL	10mg/2mL	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						6.8	6.0	5.9	5.9	5.8
195	ソルASET F輸液	テルモ	酢酸リンゲル液	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.8	6.6	6.6	6.5	6.6
							100.0	100.8	101.0	100.9
196	ヴィーンD注	日研	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	1mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	4.8	4.8	4.8	4.7
							100.0	99.4	99.7	99.6
196	ヴィーンD注	日研	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.3	5.1	5.3	5.3	5.3
							100.0	99.9	99.7	99.8
197	ソルASET D	テルモ	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	4mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	表面に膜状の浮遊物	表面に膜状の浮遊物	表面に膜状の浮遊物
						5.8	5.4	5.3	5.1	4.9
197	ソルASET D	テルモ	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	6mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.8	5.4	5.4	5.4	5.4
							100.0	99.9	100.3	100.3
197	ソルASET D	テルモ	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
							100.0	100.6	101.3	100.9
198	リナセート輸液	味の素製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.4	5.3	5.3	5.3	5.3
198	リナセート輸液	味の素製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.4	5.4	5.4	5.4
							100.0	100.1	100.1	100.1
199	フィジオ70輸液	大塚工場 = 大塚製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
199	フィジオ70輸液	大塚工場 = 大塚製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.0	5.0	5.0	5.0	5.1
							100.0	100.4	100.5	100.5
200	フィジオ140	大塚工場	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2-2)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁
						6.0	5.2	5.2	5.2	5.2
201	フィジオ140輸液	大塚工場 = 大塚製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2-2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						6.0	5.8	5.7	5.7	5.6
201	フィジオ140輸液	大塚工場 = 大塚製薬	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2-2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	6.0	6.0	6.0	6.0
							100.0	100.8	100.6	100.4

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色透明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
202	ピカーボン輸液	味の素製薬	重炭酸リンゲル液(1)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	白色結晶析出	白色結晶析出
						7.1	7.0	7.1	7.4	7.5
202	ピカーボン輸液	味の素製薬	重炭酸リンゲル液(1)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						7.1	7.3	7.4	7.5	8.5
203	ピカネイト輸液	大塚工場 = 大塚製薬	重炭酸リンゲル液(2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白濁	白色結晶析出	白色結晶析出
						7.3	7.2	7.5	7.6	8.3
203	ピカネイト輸液	大塚工場 = 大塚製薬	重炭酸リンゲル液(2)	200mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						7.3	7.6	7.7	7.9	8.6
204	ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						6.6	4.7	4.6	4.6	4.2
204	ラクテック注	大塚工場 = 大塚製薬	乳酸リンゲル液	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	5.5	5.4	5.4	5.4
204	ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.7	6.3	6.3	6.3	6.2
205	ラクトリンゲル液“フソー”	扶桑	乳酸リンゲル液	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	4.7	4.6	4.6	4.6
205	ラクトリンゲル液“フソー”	扶桑	乳酸リンゲル液	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.2	6.0	6.0	6.0	6.0
206	ソルラクト	テルモ	乳酸リンゲル液	25mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.4	5.5	5.4	5.4	5.4
207	ソルラクト輸液	テルモ	乳酸リンゲル液	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						6.3	5.5	5.4	5.4	5.4
208	ハルトマン液 pH:8-「HD」	ニプロファーマ	乳酸リンゲル液	18mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						8.1	5.8			
208	ハルトマン液 pH:8-「HD」	ニプロファーマ	乳酸リンゲル液	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						8.1	6.0	5.9	5.9	5.9
209	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	菱山 - ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						7.7	7.6	7.5	7.5	7.4
210	ラクトリンゲルS注「フソー」	扶桑	乳酸リンゲル液（ソルビトール加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						6.0	5.3	5.3	5.3	5.3
211	ソルラクトS輸液	テルモ	乳酸リンゲル液（ソルビトール加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						6.5	5.4	5.4	5.4	5.4
212	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液（ソルビトール加）	18mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						6.5	5.4			
213	ラクテックG輸液	大塚工場 = 大塚製薬	乳酸リンゲル液（ソルビトール加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.6	5.4	5.4	5.4	5.4
212	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液（ソルビトール加）	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.4	6.2	6.2	6.2	6.2
214	低分子デキストランL注	大塚工場	乳酸リンゲル液（デキストラン40加）(1)	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	4.6	4.5	4.5	4.5
214	低分子デキストランL注	大塚工場	乳酸リンゲル液（デキストラン40加）(1)	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.4	5.4	5.4	5.4
215	サヴィオゾール輸液	大塚工場 = 大塚製薬	乳酸リンゲル液（デキストラン40加）(2)	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						8.2	5.9	5.7	5.7	5.8

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
216	ソルラクトD輸液	テルモ	乳酸リンゲル液（ブドウ糖加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.9	5.3	5.3	5.3	5.3
							100.0	100.0	100.4	100.7
217	ラクテックD輸液	大塚工場 = 大塚製薬	乳酸リンゲル液（ブドウ糖加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.8	4.8	4.8	4.8
							100.0	100.2	100.3	99.8
218	ラクトリンゲルM注「フソー」	扶桑	乳酸リンゲル液（マルトース加）	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出
						5.2	4.6	4.5	4.5	4.3
							100.0	99.0		
218	ラクトリンゲルM注「フソー」	扶桑	乳酸リンゲル液（マルトース加）	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						5.2	5.1	5.0	5.0	5.0
							100.0	100.3	100.1	
218	ラクトリンゲルM注「フソー」	扶桑	乳酸リンゲル液（マルトース加）	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.2	5.2	5.2	5.2	5.2
							100.0	100.5	99.8	100.2
219	ソルラクトTMR	テルモ	乳酸リンゲル液（マルトース加）	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	4.6	4.6	4.6	4.6
							100.0	99.2	99.4	99.1
220	ポタコールR	大塚工場	乳酸リンゲル液（マルトース加）	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.5	4.5	4.5	4.5
							100.0	99.6	100.7	100.5
220	ポタコールR	大塚工場	乳酸リンゲル液（マルトース加）	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
							100.0	100.4	100.4	100.2
221	リンゲル液「フソー」	扶桑	リンゲル液	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.6	4.0	3.8	3.8	3.8
							100.0	100.9	100.6	100.6
222	リンゲル液	大塚工場	リンゲル液	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.2	3.5	3.5	3.5	3.5
							100.0	100.0	100.4	99.8
222	リンゲル液	大塚工場	リンゲル液	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	5.3	5.2	5.3	5.2
							100.0	99.0	98.9	99.4

<331 血液代用剤>

[9T] その他の配合剤

223	クリニザルツ輸液	アイロム = ニプロファーマ	維持液（キシリトール加）／血液代用剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出
						5.7	5.6	5.5	5.5	5.5
							100.0	100.4	99.9	
224	トリフリード	大塚工場	維持液（複合糖加）／血液代用液	2mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.0	4.6	4.6	4.6	4.6
							100.0	100.0	99.7	99.1
225	ソリタックスーH	清水 - 味の素ファルマ	維持液（ブドウ糖加）(1)／血液代用剤	16mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						5.9	5.7			
225	ソリタックスーH	清水 - 味の素ファルマ	維持液（ブドウ糖加）(1)／血液代用剤	18mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.9	5.8	5.8	5.8	5.8
							100.0	100.8	100.4	100.8
225	ソリタックスーH	清水 - 武田	維持液（ブドウ糖加）(1)／血液代用剤	500mL	10mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明
						6.0	6.0	5.9	5.9	5.9
							100.0	100.4	100.3	100.5
226	フィジオ35	ニプロファーマ - 大塚工場	維持液（ブドウ糖加）(2)／血液代用剤	10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						5.0	5.0	4.9	4.9	4.9
							100.0	99.6	99.9	
226	フィジオ35	ニプロファーマ - 大塚工場	維持液（ブドウ糖加）(2)／血液代用剤	12mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
							100.0	100.6	100.8	100.7
226	フィジオ35	菱山 - 大塚工場	維持液（ブドウ糖加）(2)／血液代用剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
							100.0	101.5	100.1	99.9
227	ヴィーン3G注	日研	酢酸維持液（ブドウ糖加）／血液代用剤	2mL	10mg/2mL	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出
						5.3	4.8	4.6	4.5	4.3
227	ヴィーン3G注	興和 = 興和創薬	酢酸維持液（ブドウ糖加）／血液代用剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.4	5.4	5.3	5.3	5.3
							100.0	100.4		
227	ヴィーン3G注	日研	酢酸維持液（ブドウ糖加）／血液代用剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.3	5.4	5.4	5.3	5.3
							100.0	100.7	100.4	100.8

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gu.I. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間
228	アクチット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	16mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						5.4	5.3			
228	アクチット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	18mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.4	5.4	5.4	5.3
							100.0	100.1	100.2	100.1
228	アクチット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	500mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.3	5.3	5.4	5.3	5.5
							100.0	99.7	99.9	99.1
229	ソルマルト輸液	テルモ	酢酸維持液(1)／血液代用剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出
						5.8	5.7	5.7	5.7	5.7
230	アルトフェッド注射液	扶桑	酢酸維持液(2)／血液代用剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.4	5.3	5.3	5.3	5.3
							100.0	100.0	100.3	100.6
231	ヘスパンダー輸液	フレゼニウスK	ヒドロキシエチルデンプン配合剤／血液代用剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.0	5.3	5.2	5.2	5.2
							100.0	100.3	100.3	99.9

<332 止血剤>

[1] カルバゾクロム系製剤

232	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	田辺製薬	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	100mg/20mL	10mg/2mL	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明
						5.9	5.5	5.4	5.5	5.4
							100.0	100.2	100.1	100.1

<332 止血剤>

[7] 抗プラスミン剤

233	トランサミン注	第一製薬	トラネキサム酸	250mg/5mL	10mg/2mL	無色澄明	白濁	白色の沈殿	白色の沈殿	白色の沈殿
						7.5	6.2	6.1	6.1	6.1

<333 血液凝固阻止剤>

[4] ヘパリン製剤

234	フラグミン静注	ファルマシア - キッセイ	ダルテパリンナトリウム	5,000単位/5mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色の沈殿
						7.2	4.9	4.7	4.7	4.5
							100.0	100.4	100.5	
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 味の素 ファルマ	ヘパリンカルシウム	1,000単位/1mL (0.1管)	10mg/2mL	無色澄明	白色沈殿			
						7.3	3.8			
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 味の素 ファルマ	ヘパリンカルシウム	2,000単位/2mL (0.2管)	10mg/2mL	無色澄明	浮遊物生成			
						7.3	4.1			
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 味の素 ファルマ	ヘパリンカルシウム	4,000単位/4mL (0.4管)	10mg/2mL	無色澄明	浮遊物生成			
						7.3	4.3			
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 味の素 ファルマ	ヘパリンカルシウム	6,000単位/6mL (0.6管)	10mg/2mL	無色澄明	浮遊物生成			
						7.3	4.4			
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 味の素 ファルマ	ヘパリンカルシウム	8,000単位/8mL (0.8管)	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明			
						7.3	4.6			
235	ヘパリンカルシウム注射液	清水 - 武田	ヘパリンカルシウム	1万単位/10mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	4.8	4.6	4.6	4.6
							100.0	100.2	100.0	100.1
236	ノボ・ヘパリン注1000	アベンティス	ヘパリンナトリウム	5,000単位/5mL	10mg/2mL	無色澄明	白色の沈殿	白色の沈殿	白色の沈殿	白色の沈殿
						6.5	4.9	4.7	4.7	4.7
236	ノボ・ヘパリン注1000	アベンティス	ヘパリンナトリウム	8,000単位/8mL +Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.1	5.1	5.0	4.9	4.9
							100.0	100.4	100.2	101.1

<391 肝臓疾患用剤>

[9L] グリチルリチン・グリシン・システイン剤

237	強カネオミノファーゲンシー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤	20mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.5	6.1	6.1	6.1	6.0
							100.0	100.8	101.1	100.9

<392 解毒剤>

[2] グルタチオン製剤

238	タチオン注射用	山之内	グルタチオン	200mg /D.W. 3mL	10mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出
						6.0	5.4	5.2	5.0	4.9
							100.0	99.8	99.1	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				
						配合剤	配合後			
							配合直後	3時間	6時間	24時間

<392 解毒剤> [9i] その他

239	メイロン	大塚工場	炭酸水素ナトリウム	7% 2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.9	白濁 7.9	結晶析出 8.0	結晶析出 8.1	結晶析出 8.4	
-----	------	------	-----------	--------	----------	-------------	-----------	-------------	-------------	-------------	--

<399 他に分類されない代謝性医薬品> [9i] その他

240	ミラクリッド注射液	持田	ウリナスタチン	5万単位/1mL	10mg/2mL	無色澄明 5.3	無色澄明 4.9	無色澄明 4.8	無色澄明 4.8	白色沈殿 4.5	
241	注射用エフォーワイ	小野	ガベキサートメシル酸塩	100mg /D.W. 5mL	10mg/2mL	無色澄明 5.3	無色澄明 3.6	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.5	
241	注射用エフォーワイ	小野	ガベキサートメシル酸塩	100mg /5%GuI. 50mL	10mg/2mL	無色澄明 4.9	無色澄明 4.2	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	
241	注射用エフォーワイ	小野	ガベキサートメシル酸塩	1,200mg(12管) /SaI. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 5.7	無色澄明 4.6	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.2	
242	注射用エラスポール100	小野	シベレスタットナトリウム水和物	100mg /SaI. 250mL	10mg/2mL	無色澄明 7.4	無色澄明 7.1	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	無色澄明 7.0	
243	プログラフ注射液5mg	アステラス	タクロリムス水和物	5mg/1mL +SaI. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	
244	注射用フサン50	鳥居 = 萬有	ナファモスタットメシル酸塩	50mg /5% GuI. 1,000mL	10mg/2mL	無色澄明 4.3	無色澄明 4.2	無色澄明 4.2	無色澄明 4.1	無色澄明 3.9	

<441 抗ヒスタミン剤> [5] ジフェニルピラリン系製剤

245	ハイスタミン注	エーザイ	ジフェニルピラリン塩酸塩	2mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 6.6	無色澄明 3.6	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	配合剤の添付文書に筋注もしくは皮下注にて投与する旨の記載あり。
-----	---------	------	--------------	---------	----------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------------------

<611 主としてグラム陽性菌に作用するもの> [2] リンコマイシン系抗生物質製剤

246	ダラシンS注射液	ファイザー	クリンダマイシンリン酸エステル	300mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 6.5	無色澄明 注) 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	注) 配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
247	リンコシン注射液	住友製薬 - アップジョン	リンコマイシン塩酸塩水和物	600mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 4.5	無色澄明 3.4	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	

<611 主としてグラム陽性菌に作用するもの> [3] バンコマイシン製剤

248	塩酸バンコマイシン点滴静注用 0.5g	リリー - 塩野義	バンコマイシン塩酸塩	0.5g /SaI. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	無色澄明 3.8	
-----	---------------------	-----------	------------	------------------	----------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--

<612 主としてグラム陰性菌に作用するもの> [2] モノバクタム系抗生物質製剤

249	アザクタム注射用1g	エーザイ	アズトレオナム	1g /D.W. 10mL	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.4	無色澄明 5.4	白色結晶 5.4	白色結晶 5.4	
-----	------------	------	---------	---------------	----------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--

<612 主としてグラム陰性菌に作用するもの> [3] アミノ糖系抗生物質製剤

250	注射用硫酸アミカシン「萬有」	万有	アミカシン硫酸塩	200mg /D.W. 2mL	10mg/2mL	無色澄明 7.1	白濁 6.7	白色沈殿 6.7	白色沈殿 6.7	白色沈殿 6.7	
-----	----------------	----	----------	-----------------	----------	-------------	-----------	-------------	-------------	-------------	--

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの> [1] ペニシリン系抗生物質製剤

251	注射用ピクシリン	明治製菓	アンピシリンナトリウム	1g /SaI. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 9.2	無色澄明 8.9	無色澄明 8.7	無色澄明 8.6	白色の沈殿 8.3	
252	ペントシリン注射用1g	富山 = 三共	ピペラシリンナトリウム	1g /D.W. 10mL	10mg/2mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.3	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 4.9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, SaI. は生理食塩液, GuI. はブドウ糖注射液, SoI. は添付溶解液を示す。配合剤の項の [] は添付文書より引用

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[2] セフェム系抗生物質製剤					
253	セファメジンα注射液1g	アステラス	セファゾリンナトリウム水和物	1g /Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 5.3	無色澄明 4.9 100.0	無色澄明 5.0 99.7	無色澄明 5.2 100.1	無色澄明 5.5 100.1	
254	ファーストシン静注用1gキットS ※	武田	セフォゾプラン塩酸塩	1g /Sol. 100mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 7.6	淡黄色澄明 7.6 100.0	淡黄色澄明 7.6 103.4	淡黄色澄明 7.6 100.3	白色の沈殿 7.6	※：現在販売しているのはファーストシン静注用1gバッグS
255	セフォタックス注射液	ルセル - 中外	セフォタキシムナトリウム	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 5.2	淡黄色澄明 5.3 100.0	淡黄色澄明 5.2 100.3	淡黄色澄明 5.0 99.8	淡黄色澄明 4.9 97.7	
256	パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 6.6	淡黄色澄明注) 6.5 100.0	淡黄色澄明 6.7 99.5	白色結晶 6.7	白色結晶 6.8	注) 配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
257	モダシン静注用	グラクソ = 田辺 製薬	セフトアジジム水和物	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	微黄色澄明 6.5	微黄色澄明 6.7	白色結晶 6.8	白色結晶 6.9	白色結晶 7.1	
258	ロセフィン静注用1g	ロシュ = 杏林	セフトリアキソンナトリウム水 和物	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 6.8	淡黄色澄明 6.2 100.0	淡黄色澄明 6.2 100.2	白色結晶 6.2	白色結晶 6.3	
259	注射用メイセリン	明治製菓 = BM S	セフミノクスナトリウム水和物	1g /D. W. 20mL	10mg/2mL	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 5.0 100.0	微黄色澄明 4.7 100.2	微黄色澄明 4.6 100.0	淡黄色澄明 4.3 99.0	
260	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	微黄色澄明 5.0	微黄色澄明 5.0 100.0	微黄色澄明 4.7 99.5	微黄色澄明 4.6 99.1	微黄色澄明 4.5 97.9	
261	ベストコール静注用1g	武田 = ロシュ	セフメノキシム塩酸塩	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 7.2	白色結晶 7.2	白色結晶 7.6	白色結晶 7.8	白色結晶 7.8	

＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[3] オキサセフェム系抗生物質					
262	フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキシセフナトリウム	500mg* /Sal. 2mL	10mg/2mL	微黄色澄明 5.0	微黄色澄明 4.7 100.0	微黄色澄明 4.9 92.3	微黄色澄明 5.0 87.2	微黄色澄明 5.4 70.4	*：1瓶(1g)をSal. 4mLに溶解した後2mLを配合
263	シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキシセフナトリウム	1g /D. W. 10mL	10mg/2mL	微黄色澄明 6.0	微黄色澄明 5.6 100.0	微黄色澄明 5.8 86.7	微黄色澄明 5.9 78.2	白色結晶 6.1	

＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[5] ホスホマイシン製剤					
264	静注用ホスミンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g /D. W. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 7.5	無色澄明 7.5 100.0	無色澄明 7.5 101.6	無色澄明 7.5 98.4	白色の沈殿 7.5	

＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[9i] その他					
265	フィニバックスキット点滴静注用 0.25g	塩野義	ドリベネム水和物	0.25g/100mL	10mg/2mL	無色澄明 5.2	無色澄明注) 4.7 100.0	無色澄明 4.7 104.9	無色澄明 4.7 104.6	僅微黄色澄明 4.6 104.5	注) 配合させた瞬間に溶液が白濁したが、転倒混和により無色透明 となった。
266	メロペン点滴用0.5g	住友製薬	メロペネム水和物	500mg /Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 7.8	無色澄明 7.8 100.0	無色澄明 7.8 104.2	無色澄明 7.8 103.9	白色の沈殿 7.7	

＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[9J] 配合剤					
267	スルバシリン静注用3g	MeijiSeika	アンピシリンナトリウム(2g)・ シラスタチン(1g)	3g /Sal. 20mL	10mg/2mL	僅微黄色澄明 9.1	僅微黄色澄明 9.1 100.0	僅微黄色澄明 8.8 106.3	僅微黄色澄明 8.7 106.3	微黄色澄明 8.4 105.4	
267	チエナム点滴用	万有	イミペネム(0.5g)・シラスタチ ン(0.5g)	10mg* /Sal. 2mL	10mg/2mL	微黄色澄明 7.1	微黄色澄明 5.1 100.0	淡黄色澄明 5.0 100.9	淡黄色澄明 4.9 100.7	淡黄色褐色澄明 5.0 99.6	*：1キット(500mg)を生理食塩液100mLに溶解した後2mLを配合
268	ユナシン-Sキット静注用1.5g	ファイザー	スルバクタムナトリウム (0.5g)・アンピシリンナトリウ ム(1g)	1.5g /Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 9.1	無色澄明 9.0 100.0	無色澄明 8.8 101.1	無色澄明 8.7 102.3	無色澄明 8.3 101.2	
269	スルペラゾン静注用1g	ファイザー	スルバクタムナトリウム (0.5g)・セフォペラゾンナトリ ウム(0.5g)	1g /Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 5.2	無色澄明 5.0 100.0	無色澄明 4.9 101.2	無色澄明 4.8 100.9	白濁 4.6	
270	ゾシン静注用4.5	大鵬薬品 = 大正 富山	タゾバクタム(0.5g)・ピペラシ リン水和物(4g)	4.5g /Sal. 100mL	10mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 5.3 100.0	無色澄明 5.2 99.6	無色澄明 5.1 99.4	無色澄明 4.9 100.2	
271	カルベニン点滴用0.5g	三共	パニペネム(0.5g)・ベタミプロ ン(0.5g)	10mg* /Sal. 2mL	10mg/2mL	微黄色澄明 6.5	微黄色澄明 5.1 100.0	淡黄色澄明 5.0 100.0	淡黄色澄明 5.0 99.8	黄褐色澄明 5.0 99.5	*：1瓶(500mg)をSal. 100mLに溶解した後2mLを配合

＜614 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの＞						[1] エリスロマイシン製剤					
272	注射用エリスロシン	大日本	エリスロマイシンラクトビオン 酸塩	500mg /D. W. 10mL	10mg/2mL	無色澄明 7.2	白色結晶 5.8	白色結晶 5.4	白色結晶 5.5	白色結晶 5.3	配合薬剤の添付文書に併用注意の記載あり

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 <本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					
						配合剤	配合後				
							配合直後	3時間	6時間	24時間	
<615 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの>						[2] テトラサイクリン系抗生物質製剤					
273	点滴静注用ミノマイシン	ワイズレダリー - 武田	ミノサイクリン塩酸塩	100mg /5%GuI. 100mL	10mg/2mL	淡黄色澄明 3.0	淡黄色澄明 3.0	淡黄色澄明 3.0	淡黄色澄明 3.0	淡黄色澄明 3.0	
<617 主としてカビに作用するもの>						[3] アムホテリシンB製剤					
274	ファンギゾン	ブリストル	アムホテリシンB (1)	50mg /5%Glu. 500mL	10mg/2mL	黄色澄明 7.3	黄色澄明 7.0	黄色澄明 6.9	黄色澄明 6.9	黄色澄明 6.8	配合剤の添付文書に併用注意の記載あり
<617 主としてカビに作用するもの>						[9i] その他					
275	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal. 10mL	10mg/2mL	無色澄明 3.3	白濁 3.9	白濁 3.8	白濁 3.8	白濁 3.7	
<624 合成抗菌剤>						[1] ピリドンカルボン酸系製剤					
276	シプロキサソ注300mg	バイエル	シプロフロキサシン	300mg/150mL	10mg/2mL	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	結晶析出 4.3	
<625 抗ウイルス剤>						[0i] その他					
277	点滴静注用デノシン	田辺	ガンシクロビル	500mg /D.W. 10mL	10mg/2mL	無色澄明 10.8	白濁 10.7	白濁、白色の沈殿 10.7	白濁、白色の沈殿 10.7	白色の沈殿 10.7	配合剤の添付文書に「配合変化が起こりやすいので、他剤（希釈用の補液は除く）との混注はしないこと。」と記載
278	アラセナーA	持田 = GSK	ビダラビン	300mg /Sal. 500mL	10mg/2mL	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	
<629 その他の化学療法剤>						[0i] その他					
279	ジフルカン静注液0.2%	ファイザー	フルコナゾール	100mg/50mL	10mg/2mL	無色澄明 6.1	無色澄明 4.5	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	配合剤の添付文書に併用注意の記載あり
<713 溶解剤>						[1] 精製水類					
280	注射用蒸留水	小林薬工	なし（注射用水）	20mL	10mg/2mL	無色澄明 6.3	無色澄明 3.9	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	無色澄明 3.7	
<722 機能検査用試薬>						[9i] その他					
281	注射用グルカゴンG・ノボ	ノボ	グルカゴン（遺伝子組換え）	1mg /Sol. 1mL	10mg/2mL	無色澄明 2.8	無色澄明 3.2	無色澄明 3.3	無色澄明 3.3	無色澄明 3.2	
<811 あへんアルカロイド系麻薬>						[4] モルヒネ系製剤					
282	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「シオノギ」	塩野義	モルヒネ塩酸塩水和物	10mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 3.0	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	無色澄明 3.2	
283	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」	塩野義	モルヒネ塩酸塩水和物	50mg/5mL	10mg/2mL	無色澄明 3.0	無色澄明 3.1	無色澄明 3.1	無色澄明 3.1	無色澄明 3.1	
<811 あへんアルカロイド系麻薬>						[9i] その他					
284	オキファスト注10mg	塩野義	オキシコドン塩酸塩水和物	10mg/1mL	10mg/2mL	無色澄明 5.2	無色澄明 4.1	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	無色澄明 3.9	
<821 合成麻薬>						[9i] その他					
285	フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」	第一三共 ^{ロアーマ} =第一三共	フェンタニルクエン酸塩	0.1mg/2mL	10mg/2mL	無色澄明 5.3	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
<271 歯科用局所麻酔剤>						[0b] 塩酸リドカイン含有（注射）					
286	歯科用キシロカインカートリッジ	藤沢	リドカイン塩酸塩・アドレナリン	2mL	10mg/2mL	[無色澄明] [3.3~5.0]	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	
286	歯科用キシロカインカートリッジ	藤沢	リドカイン塩酸塩・アドレナリン	2.5mL	10mg/2mL	[無色澄明] [3.3~5.0]	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.4	無色澄明 3.5	
286	歯科用キシロカインカートリッジ	藤沢	リドカイン塩酸塩・アドレナリン	3.6mL	10mg/2mL	[無色澄明] [3.3~5.0]	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	
286	歯科用キシロカインカートリッジ	藤沢	リドカイン塩酸塩・アドレナリン	4.5mL	10mg/2mL	[無色澄明] [3.3~5.0]	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	無色澄明 3.5	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, GuI. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。
配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg（10mg/2mL）＜単剤配合＞

1. 試験方法

〔1〕 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合した。

〔2〕 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温散光にて保存した。

2) 試験項目

外観： 配合直後、3時間、6時間、24時間後（場合により更に48時間、72時間後）に目視にて外観の変化を観察した。

pH： 配合直後、3時間、6時間、24時間後（場合により更に48時間、72時間後）に日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

含量および残存率： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に配合溶液中のミダゾラム（本剤の薬効成分）含量を液体クロマトグラフ法により測定した。
更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。
ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

ドルミカム注射液10mg 配合変化表（希釈）

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8～3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率				備考
							配合剤	配合後			
								配合直後	3時間	6時間	

<122 骨格筋弛緩剤>

[9i] その他

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率					備考
							配合剤	配合直後	3時間	6時間	24時間	
1	マスキュラックス静注用10mg	オルガノン - 三共	ベクロニウム臭化物	10mg/D.W. 5mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	無色澄明	白色の沈殿	白色の沈殿	白色の沈殿	注) 希釈なし (参考データ)
							4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
							3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	
							100.0	100.0	99.9	100.8		
							無色澄明 注)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
3.9	4.0	4.0	4.0	3.9								
				100.0	99.2	99.7	100.2					

<323 糖類>

[9T] その他の配合剤

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率					備考
							配合剤	配合直後	3時間	6時間	24時間	
2	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	注) 希釈なし (参考データ)
							4.6	4.5	4.5	4.4	4.3	
							100.0					
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
							4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	
							100.0	100.0	99.7	99.6		
無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明								
4.6	4.5	4.5	4.5	4.5								
				100.0	99.4	99.3						

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率				備考	
							配合剤	配合後				
								配合直後	3時間	6時間		24時間
<325 たん白アミノ酸製剤>							[3] 混合アミノ酸製剤					
掲載なし	アミノレバン	大塚工場	肝不全用アミノ酸製剤(1)	2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明 5.9	無色澄明 5.2 100.0	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2 99.6	結晶析出 5.1	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10
4	モリヘパミン点滴静注	味の素 = 味の素 ファルマ	肝不全用アミノ酸製剤(2)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 7.3	結晶析出 6.3	結晶析出 6.2	結晶析出 6.2	結晶析出 6.1	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液 の容量比=1：1
							無色澄明 7.3	結晶析出 7.2	結晶析出 7.2	結晶析出 7.2	結晶析出 7.2	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液 の容量比=10：1
				200mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 7.3	無色澄明 7.3 100.0	無色澄明 7.3 100.4	無色澄明 7.4 99.1	無色澄明 7.3 98.7	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液 の容量比=100：1
							無色澄明 7.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.0	輸液：ドルミカム2倍希釈液 の容量比=1：2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 7.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.0	輸液：ドルミカム5倍希釈液 の容量比=1：5
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明 7.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 5.9	白色結晶析出 5.9	輸液：ドルミカム10倍希釈液 の容量比=1：10
5	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(2)	2mL	10mg/2mL +Sal. 12mL	7倍	無色澄明 6.5	無色澄明 6.0	白濁 6.0	白濁 6.0	白濁 6.0	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：7
							無色澄明 6.5	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	ごくわずかに浮遊物あり 6.0	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：8
				2mL	10mg/2mL +Sal. 16mL	9倍	無色澄明 6.5	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：9
							無色澄明 6.5	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 5.9	無色澄明 6.0	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10
6	アミニック輸液	味の素製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(3)	18mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 7.2	白濁 7.1	白濁 7.1	結晶析出 7.1	結晶析出 7.0	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液 の容量比=9：1
							無色澄明 7.1	白色結晶析出 6.3	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.2	輸液：ドルミカム2倍希釈液 の容量比=1：2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 7.1	白濁 6.3	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.2	輸液：ドルミカム5倍希釈液 の容量比=1：5
							無色澄明 7.1	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.0	輸液：ドルミカム10倍希釈液 の容量比=1：10
7	アミバレン輸液	大塚工場 = 大塚製薬	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(4)	18mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 6.9	白濁 6.8	白濁 6.8	白濁 6.8	白濁 6.8	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液 の容量比=9：1
							無色澄明 6.9	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.0	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.1	輸液：ドルミカム2倍希釈液 の容量比=1：2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.9	白濁 6.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.0	輸液：ドルミカム5倍希釈液 の容量比=1：5
							無色澄明 6.9	白色結晶析出 6.2	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.1	白色結晶析出 6.1	輸液：ドルミカム10倍希釈液 の容量比=1：10
8	ネオアミュー	味の素ファルマ	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 7.1	白濁				注) 希釈なし(参考データ)
							無色澄明 7.1	無色澄明 6.1	結晶析出 6.0	結晶析出 5.9	結晶析出 5.8	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率					備考		
							配合剤	配合後						
								配合直後	3時間	6時間	24時間			
<325 たん白アミノ酸製剤>							[9J] 混合アミノ酸・ブドウ糖製剤							
9	プラスアミノ	大塚工場	総合アミノ酸製剤（ブドウ糖加）	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	注) 希釈なし（参考データ）		
							4.5	4.4	4.4	4.4	4.3			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：2	
							4.5	4.4	4.4	4.4	4.4			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明			輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10
							4.5	4.4	4.4	4.4	4.4			
<325 たん白アミノ酸製剤>							[9N] 混合アミノ酸・ブドウ糖・無機塩類製剤							
10	アミノトリパ1号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：2		
							5.6	5.3	5.3	5.3	5.2			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 4mL	3倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：3	
							5.6	5.3	5.3	5.2	5.2			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明			輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10
							5.6	5.4	5.3	5.3	5.3			
11	アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	注) 希釈なし（参考データ）		
							5.6	5.3	5.3	5.3	5.2			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：2	
							5.6	5.4	5.3	5.3	5.3			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明			輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10
							5.6	5.4	5.4	5.4	5.4			
12	アミノフリード	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	16mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明	結晶析出		結晶析出	結晶析出	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=16：10		
							6.7	6.6						
				2mL	10mg/2mL +Sal. 14mL	8倍	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出		輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：8	
							6.6	5.9	5.7	5.8	5.5			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 16mL	9倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明			輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：9
							6.6	5.9	5.7	5.8	5.8			
2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10						
			6.6	6.0	5.9	5.9	5.9							
13	ピーエヌツインー2号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明		無色澄明	無色澄明	わずかに結晶析出	結晶析出	注) 希釈なし（参考データ）	
							5.1		5.0	5.0	5.0	5.0		
				2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：2
							5.1		5.0	5.0	5.0	5.0		
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10		
							5.1	5.0	5.0	5.0	5.0			
14	ピーエヌツインー3号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出		注) 希釈なし（参考データ）	
							5.3	5.2	5.0	4.9	4.8			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 12mL	7倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出			輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：7
							5.2	5.1	5.1	5.1	5.0			
				2mL	10mg/2mL +Sal. 14mL	8倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：8		
							5.2	5.1	5.1	5.1	5.1			
2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比=1：10						
			5.2	5.1	5.1	5.1	5.1							

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率				備考	
							配合剤	配合後				
								配合直後	3時間	6時間		24時間
<325 たん白アミノ酸製剤>							[9T] その他の配合剤					
15	ネオバレン1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	2mL	10mg/2mL	— 注)	微黄色澄明 5.7	微黄色白濁 5.4	微黄色白濁 5.3	微黄色白濁 5.2	結晶析出 5.0	注) 希釈なし(参考データ)
				10mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	黄色澄明 5.6	微黄色澄明 5.5	微黄色澄明 100.0	微黄色澄明 5.5	微黄色澄明 100.2	微黄色澄明 100.2
16	ネオバレン2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	2mL	10mg/2mL	— 注)	微黄色澄明 5.5	結晶析出 5.3	結晶析出 5.3	結晶析出 5.1	結晶析出 5.2	注) 希釈なし(参考データ)
				10mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	黄色澄明 5.4	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 100.0	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 100.1	微黄色澄明 100.1
17	アミグラント輸液	テルモ = 田辺三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	20mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 6.9	結晶析出 6.8	結晶析出 6.8	結晶析出 6.7	結晶析出 6.6	注) 希釈なし(参考データ) 輸液：ドルミカム原液の容量比=10:1で「変化あり」
				2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明 6.6	白色結晶析出 5.6	白色結晶析出 5.4	白色結晶析出 5.3	白色結晶析出 5.2	輸液：ドルミカム2倍希釈液の容量比=1:2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.6	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.6	白色結晶析出 5.5	白色結晶析出 5.4	輸液：ドルミカム5倍希釈液の容量比=1:5
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明 6.6	白色結晶析出 5.8	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.8	輸液：ドルミカム10倍希釈液の容量比=1:10
18	ビーフリード点滴静注用	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明 6.8	白濁 5.7	白濁 5.7	白濁 5.7	白濁 5.6	注) 希釈なし(参考データ)
				10mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.8	白濁 6.6	白濁 6.6	白濁 6.6	白濁 6.6	輸液：ドルミカム希釈液の容量比=1:1
				40mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.8	無色澄明 100.0	無色澄明 101.1	無色澄明 100.7	無色澄明 100.0	輸液：ドルミカム希釈液の容量比=4:1
				100mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	輸液：ドルミカム希釈液の容量比=10:1
19	ビーフリード輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明 6.7	白色結晶析出 5.8	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.5	白色結晶析出 5.4	輸液：ドルミカム2倍希釈液の容量比=1:2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明 6.7	白色結晶析出 5.9	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.6	白色結晶析出 5.6	輸液：ドルミカム5倍希釈液の容量比=1:5
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明 6.7	白色結晶析出 5.9	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.7	白色結晶析出 5.5	輸液：ドルミカム10倍希釈液の容量比=1:10
<331 血液代用剤>							[9L] 乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤					
20	ソリターT3号	清水 - 武田	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	2mL	10mg/2mL +Sal. 2mL	2倍	無色澄明 5.1	無色澄明 4.5	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	輸液：ドルミカム希釈液の容量比=1:2
				2mL	10mg/2mL +Sal. 18mL	10倍	無色澄明 5.1	無色澄明 4.6	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.4	輸液：ドルミカム希釈液の容量比=1:10

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率				備考
							配合剤	配合後			
								配合直後	3時間	6時間	

<331 血液代用剤>

[9T] その他の配合剤

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率					備考
							配合剤	配合直後	3時間	6時間	24時間	
21	ヴィーン3G注	日研	酢酸維持液（ブドウ糖加）／血液代用剤	2mL	10mg/2mL	— 注)	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	注) 希釈なし（参考データ）
							5.3	4.8	4.6	4.5	4.3	
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	
							5.3	5.2			5.2	
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	
							5.3	5.3			5.3	
				10mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比＝1：1
							5.3	5.2			5.2	
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	
							5.3	5.3			5.3	
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
							5.3	5.3			5.3	
20mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	結晶析出	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比＝1：2				
			5.3	5.3			5.3					
			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明					
			5.3	5.3			5.3					
			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明					
			5.3	5.3			5.3					
30mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	輸液：ドルミカム希釈液 の容量比＝1：3				
			5.3	5.3			5.3					
			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明					
			5.3	5.3			5.3					
			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明					
			5.3	5.3			5.3					

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの>

[9J] 配合剤

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	本剤の希釈倍率	外観／pH／残存率					備考	
							配合剤	配合直後	3時間	6時間	24時間		
22	チエナム点滴用	万有	イミペネム(0.5g)・シラスタチン(0.5g)	10mg /Sal. 2mL*	10mg/2mL	— 注)	微黄色澄明	微黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄褐色澄明	注) 希釈なし（参考データ） *：1キット(500mg)を生理食塩液100mLに溶解した後2mLを配合	
							7.1	5.1	5.0	4.9	5.0		
							100.0	100.9	100.7	99.6			
				100mg /Sal. 20mL	10mg/2mL +Sal. 8mL	5倍	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	黄色澄明		薬液：ドルミカム希釈液 の容量比＝2：1
							7.3	6.5	6.4	6.4	6.1		
							100.0	101.2	100.7				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

ドルミカム注射液10mg（10mg/2mL） <生理食塩液希釈後の配合変化>

1. 試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合した。

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温散光にて保存した。

2) 試験項目

外観： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 目視にて外観の変化を観察した。

pH： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

含量および残存率： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 配合溶液中のミダゾラム（本剤の薬効成分）含量を液体クロマトグラフ法により測定した。

更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。

ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 (多剤配合)

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

掲載 番号	輸液名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				備考		
							配合剤	配合後					
								配合直後	3時間	6時間	24時間		
1	アミノトリパ2号	ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	[無色澄明] [2.8~3.8]	黄色澄明 5.6 100.0	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6 101.1	黄色澄明 5.5 102.1		
		アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	900mL		[無色澄明] [約5.6(製造直後の平均実測値)]	配合方法： アミノトリパ2号の上室(300mL)・下室(600mL)を混合した後、これに本剤1管(10mg/2mL)を配合し、更にネオラミン・マルチV 1管を配合					
		ネオラミン・マルチV	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(4)	1瓶		[淡紅色~紅色澄明] [3.0~5.0]						
2	ソリューゲンF注	ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 6.3 100.0	無色澄明	結晶析出	結晶析出 6.2		
		ソリューゲンF注	アイロム	酢酸リンゲル液	48mL		無色澄明 6.9	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、ソリューゲンF注(48mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=20：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL		無色澄明 4.2						
		ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 6.4 100.0	無色澄明	無色澄明	無色澄明 6.3 100.5		
		ソリューゲンF注	アイロム	酢酸リンゲル液	72mL		無色澄明 6.9	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、ソリューゲンF注(72mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=30：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL		無色澄明 4.2						
3	ソリューゲンG注	ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 5.3 100.0	無色澄明	結晶析出	結晶析出 5.3		
		ソリューゲンG注	アイロム	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	24mL		無色澄明 5.4	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、ソリューゲンG注(24mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=10：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL		無色澄明 4.2						
		ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 5.3 100.0	無色澄明	無色澄明	無色澄明 5.3 99.3		
		ソリューゲンG注	アイロム	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	48mL		無色澄明 5.4	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、ソリューゲンG注(48mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=20：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL		無色澄明 4.2						

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

なお、本剤および配合剤の使用量が1単位でないものには数値欄に網掛を施した。

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 (多剤配合)

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

掲載番号	輸液名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観 / pH / 残存率				備考	
							配合剤	配合直後	3時間	6時間		24時間
4	ハイカリックNC-L	ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4	淡黄褐色澄明 4.6	淡黄褐色澄明 4.6	淡黄褐色澄明 4.6	淡黄褐色澄明 4.6	
		ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL		無色澄明 4.7	配合方法： エレメンミック注 1管(2mL)にハイカリックNC-L 700mLを加えた後 本剤 1管(10mg/2mL)と配合				
		エレメンミック注	森下ルセル	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1)	2mL		淡黄褐色澄明 4.7					
		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4					黄色澄明 4.6
		ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL		無色澄明 4.7	配合方法： ネオラミン・マルチV 1管(5mL)にハイカリックNC-L 700mLを加えた後 本剤 1管(10mg/2mL)と配合				
		ネオラミン・マルチV	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(4)	1V		黄色澄明 4.7					
		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4					黄色澄明 4.7
		ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL		無色澄明 4.7	配合方法： マルタミン注射用 1管にハイカリックNC-L 700mLを加えて溶解した後 本剤 1管(10mg/2mL)と配合				
		マルタミン注射用	三共	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6)	1V		黄色澄明 4.7					
		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4					淡黄褐色澄明 4.7
		ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL		無色澄明 4.7	配合方法： ミネラリン注 1管(2mL)にハイカリックNC-L 700mLを加えた後 本剤 1管(10mg/2mL)と配合				
		ミネラリン注	日本製薬 - 武田	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1)	1V		淡黄褐色澄明 4.7					
ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	[無色澄明] [2.8~3.8]	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0					黄色澄明 5.0
ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL		[無色澄明] [約5]	配合方法： ピーエヌツイン1号のI層(800mL)・II層(200mL)を混合した後、ネオラミン・マルチV 1管を配合し、 更に本剤 1管(10mg/2mL)を配合						
ピーエヌツイン1号	森下ルセル	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	I層(800mL)・II層(200mL)		[赤みの暗黄色 (凍結乾燥製剤)]							
ネオラミン・マルチV	日本化薬	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(4)	1V		[赤みの暗黄色 (凍結乾燥製剤)] [凍結乾燥製剤] 用水約3mLに溶解							

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

なお、本剤および配合剤の使用量が1単位でないものには数値欄に網掛を施した。

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 (多剤配合)

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

掲載 番号	輸液名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率				備考		
							配合剤	配合後					
							配合直後	3時間	6時間	24時間			
6	ピ カ ー ボ ン 注	ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	結晶析出 7.2	結晶析出	結晶析出	結晶析出 7.7		
		ピカーボン注	味の素 = 味の素 ファルマ	重炭酸リンゲル液	24mL		無色澄明 7.2	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、 ピカーボン注(24mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=10：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL	無色澄明 4.2							
		ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 注)	無色澄明	結晶析出	結晶析出	7.6	注)配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
		ピカーボン注	味の素 = 味の素 ファルマ	重炭酸リンゲル液	48mL		無色澄明 7.2	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、 ピカーボン注(48mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=20：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL	無色澄明 4.2							
		ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 注)	無色澄明	無色澄明	結晶析出	7.4	注)配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。
		ピカーボン注	味の素 = 味の素 ファルマ	重炭酸リンゲル液	96mL		無色澄明 7.2	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、 ピカーボン注(96mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=40：1					
		レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL	無色澄明 4.2							
ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.3	無色澄明 注)	無色澄明	無色澄明	無色澄明	7.4	注)配合直後に混濁するが、振り混ぜると消失。		
ピカーボン注	味の素 = 味の素 ファルマ	重炭酸リンゲル液	120mL		無色澄明 7.2	配合方法： 本剤1管(10mg/2mL)にレペタン注0.2mg(0.08mg/0.4mL)を加えて混和した後、 ピカーボン注(120mL)を配合 輸液：[本剤+レペタン]の容量比=50：1							
レペタン注0.2mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0.08mg/0.4mL	無色澄明 4.2									

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

なお、本剤および配合剤の使用量が1単位でないものには数値欄に網掛を施した。

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号 : D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

配合剤の項の [] は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg 配合変化表 (多剤配合)

<本剤の性状：無色澄明 pH：2.8~3.8 pH変動試験：pH4.72で混濁>

掲載番号	輸液名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率				備考			
							配合剤	配合後						
		配合直後	3時間	6時間	24時間									
7	光糖液5%	ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		25mg/5mL (2.5管)	無色澄明 3.4	淡黄褐色澄明 4.5	淡黄褐色澄明 4.4	淡黄褐色澄明 4.4	淡黄褐色澄明 4.4	配合方法： 光糖液5% 0.5瓶(250mL)に本剤2.5管(25mg/5mL)を配合し、 更にエレメンミック注 0.5管(1mL)を配合		
		光糖液5%	光	ブドウ糖	5% 250mL		無色澄明 5.1	100.0		100.4	99.9			
		エレメンミック注	HMR	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1)	1mL (0.5管)		暗赤褐色コロイド状液 5.1							
		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4	淡黄色澄明 4.4	淡黄色澄明 4.3	淡黄色澄明 4.3	淡黄色澄明 4.3			
		光糖液5%	光	ブドウ糖	5% 100mL		無色澄明 5.1	100.0		97.5	96.1			
		1モル塩化カリウム液「シミズ」	清水 - 武田	塩化カリウム	1M 2mL		無色澄明 6.2							
		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		10mg/2mL	無色澄明 3.4	無色澄明 4.4	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3	無色澄明 4.3			
		光糖液5%	光	ブドウ糖	5% 100mL		無色澄明 5.1	100.0		99.8	99.9			
		大塚食塩注10%	大塚工場 = 大塚製	塩化ナトリウム	10% 4mL		無色澄明 6.1							
		配合方法： 光糖液5% 0.2瓶(100mL)に本剤1管(10mg/2mL)を配合し、 更に1モル塩化カリウム液「シミズ」0.2管(2mL)を配合												
		配合方法： 光糖液5% 0.2瓶(100mL)に本剤1管(10mg/2mL)を配合し、 更に大塚食塩注10% 0.2管(4mL)を配合												
		8		ドルミカム注射液10mg	山之内	ミダゾラム		30mg/6mL	無色澄明 3.4	無色澄明 3.6	無色澄明 3.5		無色澄明 3.5	無色澄明 3.6
プリンペラン注射液10mg	山之内			塩酸メトクロプラミド	10mg/2mL		無色澄明 3.2	100.0	99.8	99.1	99.9			
セレネース注5mg	大日本住友			ハロペリドール	5mg/1mL		無色澄明 3.9	(100.0)*	(99.5)*	(100.4)*	(98.6)*			
配合方法： 本剤3管(30mg/6mL)、プリンペラン 1管(10mg/2mL)、セレネース 1管(5mg/1mL)をこの順に配合														

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載
なお、本剤および配合剤の使用量が1単位でないものには数値欄に網掛を施した。

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。
配合剤の項の[]は添付文書より引用

ドルミカム注射液10mg（10mg/2mL） <多剤配合>

1. 試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表中に記載の通り。

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温散光にて保存した。

2) 試験項目

外観： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 目視にて外観の変化を観察した。

pH： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

含量および残存率： 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 配合溶液中のミダゾラム（本剤の薬効成分）含量を液体クロマトグラフ法により測定した。

更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。

ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

参考：【配合薬剤掲載一覧（五十音順）】

<各製品については、各々の添付文書をご確認ください。>

★：遮光条件で試験実施

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号
あ行	アクチット輸液	アクチット注	228	掲載なし
	アクトシン注射用300mg	アクトシン注	33	掲載なし
	アザクタム注射用1g	同左	249	掲載なし
	アスパラカリウム注10mEq	アスパラK注射液	91	掲載なし
	アタラックスP注射液(50mg/ml)	同左	13	掲載なし
	アデール点滴静注用5mg	アデール注	26	掲載なし
	アドナ注（静脈用）100mg	アドナ（AC-17）注射液（静脈用）	232	掲載なし
	アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」	硫酸アトロピン注射液タナベ	20	掲載なし
	アミカシン硫酸塩注射用200mg「日医工」	注射用硫酸アミカシン「萬有」	250	掲載なし
	アミカリック輸液	アミカリック	133	掲載なし
	アミグランド輸液	同左	158	17
	アミグランド輸液	アミグランド点滴静注用	157	掲載なし
	アミゼットB輸液	アミゼットB	118	5
	アミゼットB輸液	同左	119	掲載なし
	アミニック輸液	同左	121	6
	アミニック輸液	アミニック	120	掲載なし
	アミノトリパ1号輸液	アミノトリパ1号	134	10
	アミノトリパ1号輸液	同左	135	掲載なし
	アミノトリパ2号輸液	アミノトリパ2号	136	11
	アミノトリパ2号輸液	同左	137	掲載なし
	アミノフリード輸液	アミノフリード	138	12
	アミノフリード輸液	同左	139	掲載なし
	アミノレバン点滴静注	同左	114	3
	アミノレバン点滴静注	アミノレバン	113	掲載なし
	アミパレン輸液	同左	123	7
	アミパレン輸液	アミパレン	122	掲載なし
	アラセナーA点滴静注用300mg	アラセナーA	278	掲載なし
	アリナミンF50注	同左	74	掲載なし
	アルタット静注用75mg	アルタット注75	58	掲載なし
	アルトフェッド注射液	同左	230	掲載なし
	EL-3号輸液	EL-3号	183	掲載なし
	EL-3号輸液	同左	184	掲載なし
	10%EL-3号輸液	同左	187	掲載なし
	イソゾール注射用0.5g	0.5gイソゾール	1	掲載なし
	イノバン注200mg	イノバン注	27	掲載なし
	インデラル注射液2mg	同左	36	掲載なし
	ヴィーン3G輸液	ヴィーン3G注	227	21
	ヴィーンD輸液	ヴィーンD注	196	掲載なし
	ヴィーンF輸液	ヴィーンF注	194	掲載なし
	エスラックス静注25mg/2.5mL	同左	18	掲載なし
	エリスロシン点滴静注用500mg	注射用エリスロシン	272	掲載なし
	エルネオバ1号輸液	同左	155	掲載なし
エルネオバ2号輸液	同左	156	掲載なし	
エレメンミック注	同左	92	掲載なし	
1モル塩化カリウム液「シミズ」【販売中止】	同左	166	掲載なし	
塩酸エフェドリン注「三研」【販売中止】	同左	53	掲載なし	
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	同左	248	掲載なし	
オーツカMV注	同左	84	掲載なし	

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号	
あ行	大塚塩カル注2%	同左	90	掲載なし	
	大塚食塩注10%	同左	162	掲載なし	
	大塚生食注	同左	164	掲載なし	
	大塚糖液20%	同左	96	掲載なし	
	大塚糖液5%	同左	95	掲載なし	
	大塚糖液50%	同左	97	掲載なし	
	オキファスト注10mg	同左	284	掲載なし	
	か行	カコージンD注0.1%	カコージンD注200	28	掲載なし
		ガスター注射液20mg	同左	56	掲載なし
		カタボンHi注600mg	カタボン・Hi	30	掲載なし
		カタボンLow注200mg	カタボン・Low	29	掲載なし
		カルチコール注射液8.5%5mL	カルチコール注射液	88	掲載なし
		カルチコール注射液8.5%10mL	カルチコール注射液<10mL>	89	掲載なし
		カルペニン点滴用0.5g	同左	271	掲載なし
		キシロカイン注射液2%	同左	16	掲載なし
		キドミン輸液	キドミン	128	掲載なし
		キドミン輸液	同左	129	掲載なし
		強力ネオミノファーゲンシー静注20mL	強力ネオミノファーゲンシー	237	掲載なし
		クリスピコワ注2号【販売中止】*	同左	7	掲載なし
グリセオール注		同左	50	掲載なし	
クリニザルツ輸液		同左	223	掲載なし	
クリニット注5%【販売中止】		同左	99	掲載なし	
グルカゴンGノボ注射用1mg		注射用グルカゴンG・ノボ	281	掲載なし	
ケイツーN静注10mg		ケイツーN注	80	掲載なし	
さ行		KN1号輸液	同左	170	掲載なし
		KN2号輸液	同左	192	掲載なし
		KN3号輸液	KN補液3B	180	掲載なし
		KN4号輸液	KN補液4A	189	掲載なし
	KNMG3号輸液	同左	185	掲載なし	
	ケタラール静注用200mg	ケタラール10	2	掲載なし	
	サヴィオゾール輸液	同左	215	掲載なし	
	サリンヘス輸液6%	同左	167	掲載なし	
	ザンタック注射液50mg	ザンタック注射液	57	掲載なし	
	サンドスタチン皮下注用100μg	サンドスタチン注射液100μg	72	掲載なし	
	シオマリン静注用1g	同左	263	掲載なし	
	歯科用キシロカインカートリッジ	同左	286	掲載なし	
	シグマート注2mg	同左	45	掲載なし	
	ジフルカン静注液100mg	ジフルカン静注液0.2%	279	掲載なし	
	シプロキサソ注300mg	同左	276	掲載なし	
	静注用キシロカイン2%	同左	15	掲載なし	
	水溶性プレドニン10mg	同左	66	掲載なし	
	水溶性プレドニン20mg	同左	67	掲載なし	
	スルバシリン静注用3g	同左	267	掲載なし	
	スルペラゾン静注用1g	同左	269	掲載なし	
	生理食塩液「フソー」	フィシザルツ	163	掲載なし	
生理食塩液PL「フソー」	フィシザルツPL	165	掲載なし		
セファメジンα注射用1g	同左	253	掲載なし		
セフォタックス注射用1g	セフォタックス注射用	255	掲載なし		

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号
さ行	セフメタゾン静注用1g	同左	260	掲載なし
	セレネース注5mg	セレネース注射液	12	掲載なし
	ゾシン静注用4.5	同左	270	掲載なし
	ソセゴン注射液30mg	同左	10	掲載なし
	ソリターT1号輸液	ソリターT1号	168	掲載なし
	ソリターT2号輸液	ソリターT2号	193	掲載なし
	ソリターT3号G輸液	ソリターT3号G	176	掲載なし
	ソリターT3号輸液	同左	173	掲載なし
	ソリターT3号輸液	ソリターT3号	174	20
	ソリターT4号輸液	ソリターT4号	190	掲載なし
	ソリタックスH輸液	ソリタックスH	225	掲載なし
	ソル・コーテフ注射用100mg	ソル・コーテフ	62	掲載なし
	ソル・メドロール静注用1000mg	ソル・メドロール1000	70	掲載なし
	ソル・メドロール静注用125mg	ソル・メドロール125	69	掲載なし
	ソル・メドロール静注用40mg	ソル・メドロール40	68	掲載なし
	ソルアセットD輸液	ソルアセットD	197	掲載なし
	ソルアセットF輸液	同左	195	掲載なし
	ソルダクトン静注用200mg	ソルダクトン200mg	39	掲載なし
	ソルデム1輸液	ソルデム1	169	掲載なし
	ソルデム2輸液	同左	191	掲載なし
	ソルデム3AG輸液	同左	177	掲載なし
	ソルデム3A輸液	ソルデム3A	175	掲載なし
	ソルデム3PG輸液	同左	186	掲載なし
	ソルデム3輸液	ソルデム3	179	掲載なし
	ソルデム6輸液	同左	188	掲載なし
	ソルマルト輸液	同左	229	掲載なし
	ソルラクトD輸液	同左	216	掲載なし
	ソルラクトS輸液	同左	211	掲載なし
	ソルラクトTMR輸液	ソルラクトTMR	219	掲載なし
	ソルラクト輸液	ソルラクト	206	掲載なし
	ソルラクト輸液	同左	207	掲載なし
	た行	タガメット注射液200mg	同左	55
タチオン注射用200mg		タチオン注射用	238	掲載なし
ダラシンS注射液300mg		ダラシンS注射液	246	掲載なし
チエナム点滴静注用0.5g		チエナム点滴用	267	22
注射用エフオーワイ100		注射用エフオーワイ	241	掲載なし
注射用エラスポール100		同左	242	掲載なし
注射用蒸留水		同左	280	掲載なし
注射用フサン50		同左	244	掲載なし
ツインバル輸液		同左	140	掲載なし
ツインバル輸液		ツインバル	141	掲載なし
1%ディブリバン注		同左	4	掲載なし
低分子デキストランL注		同左	214	掲載なし
低分子デキストラン糖注		同左	172	掲載なし
デカドロン注射液3.3mg		デカドロン注射液	63	掲載なし
デノサリン1輸液		同左	171	掲載なし
デノシン点滴静注用500mg		点滴静注用デノシン	277	掲載なし
テラブチク静注45mg		テラブチク静注	51	掲載なし

★：遮光条件で試験実施

製品名（2014年4月現在）		掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号	
た行	ドパストン静注25mg	ドパストン注射液	11	掲載なし	
	ドブトレックス注射液100mg	同左	32	掲載なし	
	トランサミン注5%	トランサミン注	233	掲載なし	
	トリパレン1号輸液	トリパレン1号	100	掲載なし	
	トリパレン2号輸液	トリパレン2号	101	掲載なし	
	トリパレン2号輸液	同左	102	掲載なし	
	トリフリード輸液	トリフリード	224	掲載なし	
	ドロレブタン注射液25mg	ドロレブタン	3	掲載なし	
な行	ニトロール注100mg〔販売中止〕	同左	43	掲載なし	
	ネオアミュー輸液	ネオアミュー	126	8	
	ネオアミュー輸液	同左	127	掲載なし	
	ネオパレン1号輸液	同左	153	15	
	ネオパレン2号輸液	同左	154	16	
	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	24	掲載なし	
	ネオラミン・スリービー液（静注用）	同左	82	掲載なし	
	ネオラミン・マルチV注射用★	同左	85	掲載なし	
	ノボ・ヘパリン注5千単位/5mL	ノボ・ヘパリン注1000	236	掲載なし	
	ノルアドリナリン注1mg	ノルアドリナリン	61	掲載なし	
	は行	ハイ・プレアミンS注-10%	同左	132	掲載なし
		ハイカリックNC-H輸液	同左	106	掲載なし
		ハイカリックNC-L輸液	ハイカリックNC-L	107	掲載なし
ハイカリックNC-N輸液		ハイカリックNC-N	108	2	
ハイカリックNC-N輸液		同左	109	掲載なし	
ハイカリックRF輸液		ハイカリックRF	110	掲載なし	
ハイカリック液-1号		同左	103	掲載なし	
ハイカリック液-2号		同左	104	掲載なし	
ハイカリック液-3号		同左	105	掲載なし	
ハイスコ皮下注0.5mg		ハイスコ	21	掲載なし	
ハイスタミン注2mg		ハイスタミン注	245	掲載なし	
ハルトマン輸液 pH:8〔NP〕		ハルトマン液 pH:8-〔HD〕	208	掲載なし	
ハルトマン輸液 pH:8〔NP〕		ハルトマン液 pH:8-ミドリ	209	掲載なし	
パレセーフ輸液		同左	159	掲載なし	
パンスポリン静注用1g		同左	256	掲載なし	
パントール注射液250mg		同左	77	掲載なし	
パントール注射液500mg		同左	78	掲載なし	
パントシン注10%		同左	76	掲載なし	
ハンブ注射用1000		同左	47	掲載なし	
ピーエヌツイン-1号輸液		ピーエヌツイン-1号	142	掲載なし	
ピーエヌツイン-2号輸液		ピーエヌツイン-2号	143	13	
ピーエヌツイン-2号輸液		同左	144	掲載なし	
ピーエヌツイン-3号輸液		同左	145	掲載なし	
ピーエヌツイン-3号輸液		ピーエヌツイン-3号	146	14	
ピーフリード輸液		ピーフリード点滴静注用	160	18	
ピーフリード輸液		同左	161	19	
ピカーボン輸液		同左	202	掲載なし	
ピカナイト輸液		同左	203	掲載なし	
ピクシリン注射用1g		注射用ピクシリン	251	掲載なし	
ビスコン注〔販売中止〕		同左	81	掲載なし	

製品名（2014年4月現在）		掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号
は行	ビスラーゼ注射液20mg	同左	75	掲載なし
	ピソルボン注4mg	ピソルボン注射液	54	掲載なし
	ビタC注25%	同左	79	掲載なし
	ビタジェクト注キット★	同左	87	掲載なし
	ビタメジン静注用	同左	83	掲載なし
	ヒューマリンR注U-40〔販売中止〕	同左	71	掲載なし
	ファーストシン静注用1gバッグS	ファーストシン静注用1gキットS※	254	掲載なし
	ファンガード点滴用75mg	同左	275	掲載なし
	ファンギゾン注射用50mg	ファンギゾン	274	掲載なし
	フィジオ140輸液	フィジオ140	200	掲載なし
	フィジオ140輸液	同左	201	掲載なし
	フィジオ35輸液	フィジオ35	226	掲載なし
	フィジオ70輸液	同左	199	掲載なし
	フィジオゾール3号輸液	フィジオゾール・3号	182	掲載なし
	フィニバックスキット点滴静注用0.25g	同左	265	掲載なし
	フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」	同左	285	掲載なし
	ブスコパン注20mg	ブスコパン注射液	22	掲載なし
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	94	掲載なし
	フラグミン静注5000単位/5mL	フラグミン静注	234	掲載なし
	ブラスアミノ輸液	ブラスアミノ	130	9
	ブラスアミノ輸液	同左	131	掲載なし
	プリンペラン注射液10mg	プリンペラン注射液	59	掲載なし
	フルカリック1号輸液	フルカリック1号	149	掲載なし
	フルカリック2号輸液	フルカリック2号	150	掲載なし
	フルカリック3号輸液	フルカリック3号	151	掲載なし
	フルカリック3号輸液	同左	152	掲載なし
	フルクトラクト注	同左	181	掲載なし
	フルマリン静注用1g	同左	262	掲載なし
	プレアミン-P注射液	同左	125	掲載なし
	プレセデックス静注液200μg「マルイシ」	同左	6	掲載なし
	ブレドパ注600	同左	31	掲載なし
	プログラフ注射液5mg	同左	243	掲載なし
	プロスタルモン・F注射液1000	同左	73	掲載なし
	プロスタンディン注射用20μg	注射用プロスタンディン	48	掲載なし
	プロタノールL注0.2mg	プロタノール-L注	25	掲載なし
	プロテアミン12注射液	同左	117	掲載なし
	ベストコール静注用1g	同左	261	掲載なし
	ヘスパンダー輸液	同左	231	掲載なし
	ヘパリンカルシウム注1万単位/10mL「AY」	ヘパリンカルシウム注射液	235	掲載なし
ベルサンチン静注10mg	ベルサンチン注射液	42	掲載なし	
ベルジピン注射液10mg	同左	41	掲載なし	
ヘルベッサ-注射用250	同左	44	掲載なし	
ペントシリン注射用1g	同左	252	掲載なし	
ホスミンS静注用1g	静注用ホスミンS	264	掲載なし	
ボスミン注1mg	ボスミン注	60	掲載なし	
ポタコールR輸液	ポタコールR	220	掲載なし	
ま行	マスキュラックス静注用10mg	同左	17	1
	マルタミン注射用	同左	86	掲載なし

製品名（2014年4月現在）		掲載されている製品名	単剤 掲載番号	希釈 掲載番号	
ま行	マルトス輸液10%	マルトス-10	98	掲載なし	
	20%マンニトール注射液「YD」	20%マンニトール注射液「コーワ」★	49	掲載なし	
	ミネラリン注	同左	93	掲載なし	
	ミノマイシン点滴静注用100mg	点滴静注用ミノマイシン	273	掲載なし	
	ミラクリッド注射液5万単位	ミラクリッド注射液	240	掲載なし	
	ミリスロール注5mg/10mL	ミリスロール注	46	掲載なし	
	ミルリ-ラK注射液22.5mg	同左	35	掲載なし	
	ミルリ-ラ注射液10mg	同左	34	掲載なし	
	メイセリン静注用1g	注射用メイセリン	259	掲載なし	
	メイロン静注7%	メイロン	239	掲載なし	
	メロベン点滴用バイアル0.5g	メロベン点滴用0.5g	266	掲載なし	
	モダシン静注用1g	モダシン静注用	257	掲載なし	
	モリアミンS注	同左	116	掲載なし	
	モリブロンF輸液	同左	124	掲載なし	
	モリヘバミン点滴静注	同左	115	4	
	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「シオノギ」	同左	282	掲載なし	
	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」	同左	283	掲載なし	
	や行	ユナシン-Sキット静注用1.5g	同左	268	掲載なし
		ユニカリックL輸液	ユニカリックL	147	掲載なし
		ユニカリックN輸液	ユニカリックN	148	掲載なし
	ら行	ラクテックD輸液	同左	217	掲載なし
		ラクテックG輸液	ラクテックG注	212	掲載なし
		ラクテックG輸液	同左	213	掲載なし
		ラクテック注	同左	204	掲載なし
		ラクトリンゲルM注「フソー」	同左	218	掲載なし
ラクトリンゲルS注「フソー」		同左	210	掲載なし	
ラクトリンゲル液「フソー」		同左	205	掲載なし	
ラシックス注20mg		ラシックス注	40	掲載なし	
リスモダンP静注50mg		リスモダンP注	38	掲載なし	
リナセート輸液		同左	198	掲載なし	
リハビックス-K1号輸液		同左	111	掲載なし	
リハビックス-K2号輸液		同左	112	掲載なし	
リプラス3号輸液		同左	178	掲載なし	
硫酸Mg補正液1mEq/mL		同左	23	掲載なし	
リンゲル液「オーツカ」		リンゲル液	222	掲載なし	
リンゲル液「フソー」		同左	221	掲載なし	
リンコシン注射液600mg		リンコシン注射液	247	掲載なし	
リンデロン注2mg(0.4%)		同左	64	掲載なし	
リンデロン注20mg(2%)		リンデロン注20mg	65	掲載なし	
レペタン注0.3mg		レペタン注	8	掲載なし	
ロカイン注2%	ロカイン注2%	14	掲載なし		
ロセフィン静注用1g	同左	258	掲載なし		
ロヒブノール静注用2mg	ロヒブノール注	5	掲載なし		
ロピオン静注50mg	同左	9	掲載なし		
ロルファン注射液1mg	ロルファン注射液	52	掲載なし		
わ行	ワゴステグミン注0.5mg	同左	19	掲載なし	
	ワソラン静注5mg	ワソラン注	37	掲載なし	

参考：【配合薬剤（多剤）掲載一覧（五十音順）】

<各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

輸 液		配 合 薬 剤		掲載 番号
製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	
アミノトリパ2号輸液	アミノトリパ2号	ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	1
ソリュージェンF注	同左	レペタン注0.2mg	同左	2
ソリュージェンG注	同左	レペタン注0.2mg	同左	3
ハイカリックNC-L輸液	ハイカリックNC-L	エレメンミック注	同左	4
		ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	4
		マルタミン注射用	同左	4
		ミネラリン注	同左	4
ピーエヌツイン-1号輸液	ピーエヌツイン1号	ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	5
ビカーボン輸液	ビカーボン注	レペタン注0.2mg	同左	6
光糖液5%	同左	エレメンミック注	同左	7
		1モル塩化カリウム液「シミズ」	同左	7
		大塚食塩注10%	同左	7

配 合 薬 剤 ①		配 合 薬 剤 ②		掲載 番号
製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	
プリンペラン注射液10mg	同左	セレネース注5mg	同左	8

催眠鎮静剤

ドルミカム注射液10mg

ミダゾラム注射液

一般名又は成分 単位/容量	投与法	用時 溶解	規格 pH域	試料 pH	(A) N/10HCl (B) N/10NaOH	変化点pH 又は最終pH	移動 指数	変化所見	希釈試験								浸透圧比 (約)
									20mL				500mL				
									0	30min	1hr	3hr	0	30min	1hr	3hr	
ミダゾラム 10mg/2mL	静・筋		2.8~3.8	3.44	(A) 10.0	1.29	2.15	変化なし									1
					(B) 0.13	4.72	1.28	混濁					6.04	5.09	5.06	5.08	

参考文献) 幸保文治: 医薬ジャーナル, 24(7): 1491-1503, 1988

〔凡 例〕

1. 投与方法

静は静脈内注射、点は点滴静注、筋は筋肉内注射、皮は皮下注射、動は動脈内注射を意味する。

2. 用時溶解

●印は用時溶解して用いる注射薬を示し、※は用時懸濁して用いる注射薬を示す。

空欄は溶解済の注射薬を示す。

3. 規格pH域

添付文書記載のpH域を記入した。

4. 試料pH

実験に供した注射薬のpHである。

5. (A) N/10 HCl、(B) N/10 NaOH

0.1N HCl、0.1N NaOHにより上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時の滴下mL数とし、外観変化が認められなかった場合は10mLとした。

変化点pHまたは最終pH：上記滴定により、外観変化が認められたpHを変化点pHとし、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpHを最終pHとした。

移動指数：上記pHと試料pHとの差を示す。

6. 変化所見

0.1N HCl、0.1N NaOHの滴定における外観変化を記入した。

7. 希釈試験における20mL、500mLの0の欄の数値は希釈直後のpH、500mLの3hrの欄()内の数値は使用した蒸留水のpHを示す。

+は外観変化の認められるもの。

-は外観変化の認められないもの。すなわち再び澄明となったことを意味する。

()は外観変化のうち、変色をあらわす。判定はいずれも肉眼的に行う。

8. 浸透圧比

浸透圧比は氷点降下法により測定し、生理食塩液を1として比であらわした(添付文書記載の値を記載した)。

9. その他

用時溶解以外の空欄は、データなしを意味する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976の凡例に基づく)

注射薬のpH変動試験法及び希釈試験法

1. 試料

1アンプル、1バイアル中の容量が10mL以上の場合には10mL、10mL未満の場合には1アンプル、1バイアルの容量をもって試料とする。用時溶解して用いる注射薬は添付の溶解液、又は添付文書中に指定の注射液の指定量で溶解する。

2. pH変動試験法

0.1N HCl、0.1N NaOHにより、上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時のpH(変化点pH)及び滴定量を測定する。また、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpH(最終pH)を測定する。

3. 希釈試験

外観変化の認められるものについては変化点pHにおいて、さらに20mLおよび500mLの蒸留水を加えて良く攪拌し、外観変化の状態を希釈直後、30分、1時間、3時間、室温にて観察する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976 P.32に基づく)